平成 25 年度環境にやさしい買い物キャンペーン実施報告書

平成 26 年 3 月

環境省・経済産業省・3R活動推進フォーラム

循環型社会形成推進基本法(平成12年法律第110号)に基づく第三次循環型社会形成推進基本計画(平成25年5月31日閣議決定。以下「循環基本計画」という。)においては、「循環型社会の構築には、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことが重要」であり、そのための取組として、毎年10月を3R推進月間とし、国民への環境教育等を推進すること、とされています。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、環境省及び3R活動推進フォーラムが経済産業省と連携のうえ、循環基本計画を踏まえて3R推進月間に行う取組(3R推進全国大会の開催、循環型社会形成推進功労者への表彰等)の一環として実施しています。循環型社会の形成に向けては、消費者の環境意識をいかに実際の行動に結びつけるか、ということが従来から継続的な課題となっており、本キャンペーンは、その規模からも、また、事業者、行政、消費者団体、NPO等多様な主体が参画していることからも、環境に配慮した消費行動を促すための非常に有用な活動として定着しています。

本年度も、引き続き本キャンペーンを実施することとし、全国自治体及び流通事業者に参加を呼びかけました。その結果、自治体は47都道府県、流通事業者は50社、52,062店舗に御参加いただきました。

この度、都道府県及び流通事業者からキャンペーンの実施報告を御提出いただきましたので『平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施報告書』としてとりまとめました。今後の活動の参考として、御活用いただければ幸いです。

最後に、御協力いただいた都道府県、流通事業者の御担当者様に厚く 感謝申し上げます。

平成26年3月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室 経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課 3 R活動推進フォーラム

目 次

1	一覧	実施概要一	物キャンペーン」	「環境にやさしい買い	第1部
7				都道府県の実施報告	第2部
93			-	流通事業者の実施報告	第3部
109				資料編	第4部

第1部

平成 25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」 実施概要一覧

都道府県別実施概要一覧

都道府県	キャンペーン名称	担当部課名	連絡先
北海道	3 R推進キャンペーン	環境生活部 環境局 循環型社 会推進課	011-204-5197
青森県	3 R推進・環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 環境政策課	017-734-9249
岩手県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 資源循環推進課	019-629-5380
宮城県	平成25年度マイ・バッグ・キャン ペーン	環境生活部 循環型社会推進課	022-211-2649
秋田県	レジ袋削減・マイバッグ推進運動	生活環境部 温暖化対策課 調整・省エネルギー班	018-860-1573
山形県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境エネルギー部 循環型社会 推進課	023-630-2322
福島県	マイバッグ推進デーキャンペーン	生活環境部 環境共生課	024-521-7248
茨城県	平成25年度環境にやさしい買い 物キャンペーン	生活環境部 廃棄物対策課	029-301-3020
栃木県	マイ・バッグ・キャンペーン	環境森林部 地球温暖化対策課	028-623-3262
群馬県	環境にやさしい買い物スタイル普 及促進	環境森林部 環境政策課	027-226-2821
埼玉県	マイバッグ・マイボトル利用促進運動	環境部 資源循環推進課	048-830-3110
千葉県	環境にやさしい買い物キャンペーン ~ちばエコスタイル~	環境生活部 資源循環推進課 事業推進班	043-223-2760
東京都	環境にやさしい買い物キャンペー ン	環境局 廃棄物対策部 資源循環推進課	03-5388-3577
神奈川県	レジ袋削減マイバッグキャンペーン (持っています エコの心とマイバッグ)	環境農政局 環境部 資源循環課	045-210-4151
新潟県	平成25年度3Rキャンペーン	県民生活・環境部 消費者行政課	025-280-5135
富山県	環境にやさしい買い物キャンペーン	生活環境文化部 県民生活課 消費生活班	076-444-3129
石川県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 地球温暖化対策室	076-225-1462
福井県	環境にやさしい買い物キャンペーン	安全環境部 循環社会推進課	0776-20-0317
山梨県	環境にやさしい買い物キャンペーン	森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657

長野県	平成25年度環境にやさしい買い物 キャンペーン	環境部 環境政策課	026-235-7169
岐阜県	東海三県一市グリーン購入キャンペ ーン	環境生活部 廃棄物対策課	058-272-8214
静岡県	環境にやさしい買い物キャンペーン	くらし・環境部 環境局 廃棄物 リサイクル課 資源循環班	054-221-3349
愛知県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 環境活動推進課	052-954-6241
三重県	「ごみゼロ社会」の普及啓発	環境生活部 廃棄物対策局 廃棄物・リサイクル課	059-224-2385
滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン	琵琶湖環境部 循環社会推進課	077-528-3472
京都府	クリーンリサイクル運動	文化環境部 環境・エネルギー 局 循環型社会推進課	075-414-4719
大阪府	平成25年度環境にやさしい買い物 キャンペーン	環境農林水産部 みどり・都市 環境室 地球環境課	06-6210-9549
兵庫県	地球環境時代!新しいライフスタイ ル展開キャンペーン	農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-362-3156
奈良県	マイバッグキャンペーン	くらし創造部 景観・環境局 環境政策課	0742-27-8732
和歌山県	平成25年度環境にやさしい買い物 キャンペーン	環境生活部 環境政策局 環境生活総務課	073-441-2690
鳥取県	平成25年度環境にやさしい買い物 キャンペーン	生活環境部 環境立県推進課グリーンニューディール推進室	0857-26-7879
島根県	しまねレジ袋削減キャンペーン	環境生活部 環境政策課	0852-22-6514
岡山県	環境にやさしい買い物キャンペーン (岡山県統一ノーレジ袋デー)	生活環境部 循環型社会推進課 資源循環推進班	086-226-7306
広島県	「ひろしま環境の日」行動宣言 (エコな買い物) の募集	環境県民局 環境部 環境政策課	082-513-2952
山口県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 廃棄物・リサイク ル対策課	083-933-2992
徳島県	マイバッグ持参キャンペーン	県民環境部 環境首都課	088-664-6015
香川県	買い物でエコ!キャンペーン2013	危機管理総局 くらし安全安心課	087-832-3176
愛媛県	環境にやさしい買い物キャンペーン	県民環境部 環境局 循環型社会推進課	089-912-2356
高知県	男も(女も)持つぞ! マイバッグキャンペーン2013	林業振興・環境部 新エネルギー推進課	088-821-4841
福岡県	マイバッグキャンペーン	環境部 循環型社会推進課	092-643-3371

佐賀県	佐賀県マイバッグキャンペーン	くらし環境本部 地球温暖化対 策課	0952-25-7474
長崎県	ながさきマイバッグキャンペーン	環境部 未来環境推進課	095-895-2511
熊本県	熊本県マイバッグキャンペーン	環境生活部 環境局廃棄物対策課	096-333-2277
大分県	マイバッグを持ってお買い物に行こ う♪キャンペーン	生活環境部 地球環境対策課	097-506-3036
宮崎県	みやざきマイバッグキャンペーン	環境森林部 循環社会推進課	0985-26-7081
鹿児島県	鹿児島県マイバッグキャンペーン	環境林務部 廃棄物・リサイク ル対策課	099-286-2594
沖縄県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 環境整備課	098-866-2231

流通事業者等実施概要一覧

事業者名	キャンペーン名称	担当部署	連絡先
株式会社イズミ	環境にやさしい買い物キャンペーン	業務課	082-264-3287
イズミヤ株式会社	10月エコ月間	エコロジー推進部	06-6657-3455
株式会社イトーヨー 力堂	環境にやさしい買い物キャンペーン	(株)セブン・アイ・ホールディン グス総務部資源リサイクル	03-6238-2122
株式会社いなげや	環境にやさしい買い物キャンペーン	社長室	042-537-5287
株式会社伊予鉄高島屋	マイバッグスタンプサービス ダ ブルスタンプキャンペーン	総務グループ	089-948-2102
株式会社エコス	環境にやさしい買い物キャンペー ン	秘書室長(環境責任者)	042-546-3711
株式会社小田急百貨店	マイバッグキャンペーン	総務部CSR担当	03-5325-3415
株式会社金沢名鉄丸 越百貨店	マイバッグ利用促進キャンペーン	総務人事部総務人事環 境担当	076-260-2015
株式会社川徳	平成25年度環境にやさしい買い 物キャンペーン&3R推進月間	CSR室経営品質・ ISO推進担当	019-651-1111
株式会社近鉄百貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	CSR推進部	06-6634-7532
株式会社九九プラス	レジ袋削減キャンペーン	*	

株式会社京成ストア	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務担当	03-3608-2851
株式会社県民百貨店	熊本県マイバッグキャンペーン	総務ディビジョンマネ ージャー	096-322-1111
生活協同組合コープ あいづ	マイバッグ推進デーキャンペーン	役員室	0241-22-1041
国分グローサーズチ ェーン株式会社	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社ココストア	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社サークルK サンクス	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社スリーエフ	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社セイコーマート	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社セブン-イ レブン・ジャパン	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社そごう・西武	環境にやさしい買い物キャンペーン	CSR推進室	03-6272-7409
株式会社ダイエー	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務部	03-6388-7340
株式会社大丸松坂屋 百貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	C S R推進室 社会活動推進担当	03-6895-0820
株式会社高松三越	買い物でエコ! キャンペーン2013	総務部 業務・経理マネジャー	087-825-0826
株式会社津松菱	環境にやさしい買い物キャンペーン	営業推進部 マネジャー	059-228-1311
株式会社東急ストア	環境にやさしい買い物キャンペーン	経営統括室 総務	03-3714-2321
株式会社東急百貨店	エコポイントダブルプレゼントキ ャンペーン	総務部 環境担当	03-3477-3208
株式会社東武宇都宮 百貨店	環境にやさしい買い物キャンペー ン月間	総務部 業務監理課	028-651-5880
株式会社東武百貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務部業務監理担当	03-5951-5181
株式会社とりせん	マイバック、マイバスケットの利用促進	営業企画部	0276-74-2128
株式会社函館丸井今井	3 R推進キャンペーン	営業統括部 営業推進担当	0138-32-1221
株式会社はやし	大阪府「環境にやさしい買い物キャンペーン」及び「NO!!レジ袋デー」	総務部長	06-6647-5089

株式会社阪急阪神百 貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務室総務部	06-6486-6057
株式会社阪食	マイバッグ持参キャンペーン	総務部	06-6845-7053
株式会社藤崎	マイバッグキャンペーン	総務担当	022-261-5157
株式会社プランタン 銀座	環境にやさしい買い物キャンペーン	業務推進部	03-3567-7228
株式会社ファミリー マート	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社ベイシア	環境にやさしい買い物キャンペーン	流通技術研究所営業システ ム本部第一グループ担当	027-897-1089
株式会社平和堂	平和堂 環境にやさしい買い物キャンペーン	CSR推進室	0749-23-3150
株式会社ポプラ	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社丸広百貨店	マイバッグ・簡易包装推進キャンペーン	総務人事部総務担当部	049-224-2451
株式会社三越伊勢丹 ホールディングス	環境にやさしい買い物キャンペー ン月間	業務本部 業務推進部 管財担当	03-5843-6037
株式会社ミニストップ	レジ袋削減キャンペーン	*	
山崎製パン株式会社デイリ ーヤマザキ事業統括本部	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社山形屋	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務部環境対策担当	099-227-6476
株式会社ヤマトヤシキ	環境にやさしい買い物キャンペーン	営業本部企画室 広告宣伝部長	079-223-1639
ユニー株式会社	環境にやさしい買い物キャンペーン	グループ環境社会貢献 部	0587-24-8093
株式会社ヨークマート	世界に1つだけのマイバッグを作ろう!(レジ袋辞退率UP強化月間)	企業行動委員会	03-6238-3592
株式会社ローソン	レジ袋削減キャンペーン	*	
株式会社良品計画	FUKU-FUKU プロジェクト	企画室環境広報担当	03-3989-4410

^{※(}連絡先)一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会 CSR推進部 TEL:03-5777-8701

第2部 都道府県の実施報告

	ページ		ページ
北海道	8	滋賀県	62
青森県	10	京都府	63
岩手県	12	大阪府	64
宮城県	14	兵庫県	65
秋田県	16	奈良県	67
山形県	18	和歌山県	68
福島県	19	鳥取県	70
茨城県	20	島根県	72
栃木県	21	岡山県	73
群馬県	23	広島県	74
埼玉県	24	山口県	75
千葉県	26	徳島県	77
東京都	27	香川県	79
神奈川県	42	愛媛県	80
新潟県	44	高知県	82
富山県	46	福岡県	84
石川県	48	佐賀県	85
福井県	50	長崎県	86
山梨県	52	熊本県	87
長野県	54	大分県	88
岐阜県	56	宮崎県	89
静岡県	58	鹿児島県	90
愛知県	59	沖縄県	91
三重県	61		

北海道

3 R推進キャンペーン

■実施期間 平成25年6月~11月

■目的・趣旨

3 Rの推進を図るため、3 Rに関するイベント、パネル展示・啓発物品配布等の啓発活動を実施。

■実施主体 北海道等

■主な活動内容

- (1) エコバッグ、北海道リサイクル認定製品等の普及啓発物品の配布
- (2) 3 R 関連のパネル展示、啓発用ポスターの掲示
- (3) オリジナルエコバッグづくりなどのエコをテーマにした体験コーナー

■ 主な実施内容

∔= (B)		
振興	期間	実 施 内 容
局名	10/15 00	
空知	10/15~22	・そらちエコラウンジ
		3 Rパネル展示、自動販売機に啓発文字情報の電光掲示
		【対象者】庁舎来庁者
石狩	9/25	・北海道クリーン作戦「ポイ捨てゼロの日」&「3R推進キャンペーン」
		街頭啓発
		3 R推進の呼びかけ、啓発ティッシュ・エコバッグの配布
		【参加人員等】一般歩行者 約1,000人
後志	9/21~23	・CAN-ART フェスティバル
		環境パネル展における3R推進普及啓発 【対象者】一般住民
胆振	11/7	・いぶりエネルギー環境フェア
		リサイクル認定製品等の展示
日高	10/31	・第40回うらかわ消費生活展
		リサイクルに関するパネル展示、リサイクルグッズの配布
		【参加人員】約370人
渡島	10/21~25	・渡島総合振興局3R展
		3Rに関するパネル展示、「容器包装簡素化大賞2012受賞商品」の展示
		北海道認定リサイクル製品等の展示及び配布 【参加人員】約300人
檜山	8月~10月	・ひやまリサイクル工作コンクール2013
		管内小学生を対象としたリサイクル工作の募集・移動展示会
		【参加人員等】応募者 359人(21校)
上川	9/28 - 29	・「ふらの環境展2013」「かみふらの環境フェア2013」への出展
		エコバッグ作り 【対象者】一般住民
留萌	10/27	・よりみちの駅フェスタ
		フリーマーケットの開催、リサイクル品の配布
		【対象者及び参加人員等】留萌管内住民 約1,200人
宗谷	10/5	・「第43回くらしをみなおす消費生活展」
		リサイクルの推進に係るパネルの展示
		「容器包装簡素化大賞2012受賞商品」の展示
	1	THE DAMPING OF THE PARTY OF THE

オホーツク	9/29	「身近なところからごみ減量を考えるフェア~3Rを知っていますか?」					
		3 Rパネル展示、 3 R啓発グッズ配布					
		北海道リサイクル製品認定制度で認定された商品の展示					
		3RのPR用DVD上映、ハロウィン飾り(リサイクルダンボール製)製作					
		【対象者及び参加人員】網走市及び近郊市町村の住民 約80名					
十勝	11/9	・もっとエコなとかちづくりinとかち・市民「環境交流会」2013					
		オリジナルエコバック作り体験教室、環境カルタ大会					
		【参加人員】約1,800人					
釧路	6/12~7/2	・環境月間移動パネル展					
		「北海道リサイクル製品認定制度」に関する普及啓発パネルの掲示及び啓発					
		資材配布 【対象者】一般住民					
根室	9/30~10/25	・ねむろ3Rパネルリレー					
		根室振興局及び市町庁舎等において、3Rに関するパネル展示等を					
		リレー方式で開催。【対象者】根室振興局管内住民					

■ 写真・ポスター



PRポスター



エコバッグつくり(上川)



容器包装簡素化大賞作品の展示 (日高・渡島・留萌・宗谷・根室)

【担当】 北海道環境生活部環境局循環型社会推進課 TEL: 011-204-5197

青森県

3 R推進・環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的·趣旨

県民の省資源及び環境保全の意識啓発を図るため、①ポスターを作成し事業者等へ配布、②県の広報誌へ掲載、③県のホームページへ掲載することにより、買い物の際にマイバッグを持参するなどの環境に配慮した取組みについて呼びかけを行った。

■実施主体 青森県

■実施期間 平成25年10月

■協力団体

レジ袋削減協定参加事業者(56事業者)、あおもりエコの環スマイルプロジェクト実行 委員会、青森県消費者協会、パナソニック㈱エコソリューションズ社

■主な活動内容

- (1) 環境省で作成したキャンペーンキャラクター「こまめちゃん」のポスターを活用し、レジ袋削減協定参加事業者等へ配布した。
- (2)毎戸配布の県の広報誌「県民だより あおもり10月号」に、「10月は『3R推進・環境にやさしい買い物キャンペーン』月間」であることのお知らせを掲載した。
- (3) 県のホームページに、「環境にやさしい買い物キャンペーン」のページを新設し、掲載した。

■トピックス

県内10市で行われる環境展などにおいて、県民、事業者、学校・団体それぞれが環境 配慮行動に取り組むとともに、相互に連携・協力しながら地域全体のエコにつなげようと いう「あおもりエコの環スマイルプロジェクト」の普及啓発を行った。

○実施日:平成25年7月27日三沢市、8月31日つがる市、9月15日青森市、9月29日八戸市、10月5日平川市、10月12日十和田市、10月26日五所川原市、11月16日むつ市、11月17日黒石市、

平成26年1月12日弘前市

○内 容:・もったいない・あおもり県民運動キャラクター「エッコー」などによるプロジェクト登録の呼びかけ

- ・親子LED工作教室、手回し発電などの体験コーナー
- パネル・ポスター展示

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

レジ袋の無料配布中止(有料化)の参加事業者(56事業者298店舗)に対し、レジ袋辞退率(又はマイバッグ持参率)、レジ袋の使用枚数、レジ袋の販売価格、参加事業者の店舗数について、郵送、FAX、又はメールにて、6か月おきに調査を行っている。

平成25年4月~9月の、レジ袋の無料配布中止(有料化)の参加事業者のうち25事業者246店舗のレジ袋辞退率(マイバック持参率)は82.0%。



もったいない・あおもり県民運動 キャラクター「エッコー」



プロジェクト登録の呼びかけ



親子LED工作教室



パネル・ポスター展示

【担当】 青森県環境生活部環境政策課循環・環境産業グループ

TEL: 017-734-9249 Mail: kankyo@pref.aomori.lg.jp

岩手県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

岩手県では、平成23年3月に「岩手県循環型社会形成推進計画(第三次岩手県廃棄物処理計画)」を策定しました。この計画では、県民、事業者、NPO、市町村、県などの各主体が、発生抑制を第一とする3R(リデュース:ごみの発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)に取り組むことにより、持続可能な「循環型社会いわて」を実現することを目指しています。また、この計画に基づき、昨年度より「もったいない・いわて3R運動」を展開しているところです。

本キャンペーンは、日々の消費行動(買い物)に着目し、マイバッグの持参促進、詰替商品の販売促進・購入、過剰包装の自粛・辞退等流通から消費までの段階において、ごみの発生を抑制するような取組を県全体で推進し、環境に配慮したライフスタイルやビジネススタイルを県民や事業者に浸透させ、地域レベルでの循環型社会の形成を図ることを目的として実施します。

■実施主体 岩手県

■実施期間 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

■協力団体

県のキャンペーン参加要請に御賛同いただいた事業者は次のとおりです。

(株ジャスター、㈱JR東日本リテールネット盛岡支店、いわて生活協同組合、協同組合江釣子ショッピングセンター、(株みずかみ、(有) 川辺商会、(株マイヤ、(株マルイチ、北上都心開発) (株)、協同組合盛岡南ショッピングセンター、(株丸江、びはん株)、(株薬王堂、(株ベルプラス、(株) 神文ストア、(株) ジョイス、(株) Don Don up、(株) ユニバース

以上18者213店舗

■ 主な活動内容

- (1) 県民の取組
 - ①買い物にはマイバッグやマイバスケット等買い物袋を持参して、レジ袋の使用は辞 退する。
 - ②商品の過剰包装を辞退し、簡易包装に協力する。
 - ③割り箸やスプーン、フォーク、ストローなど使い捨て商品の受け取りを辞退する。
 - ④詰め替え可能な商品や再生資源利用製品など環境に配慮した商品を優先的に購入する。
 - ⑤量り売りや、ばら売りの商品を購入する。
- (2) 小売事業者の取組
 - ①キャンペーンポスター(リーフレット)の掲示や店内放送によりキャンペーンを周知する。
 - ②マイバッグやマイバスケット等買い物袋の持参を呼びかける。
 - ③消費者に環境に配慮した商品がわかるような表示を行い、販売を促進する。
 - ④簡易包装を推奨する。
 - ⑤量り売りやばら売りによる販売を行う。
 - ⑥レジ袋、割り箸、スプーン、フォーク等の利用についてレジでの声掛けにより確認 する。
- (3) 市町村の取組
 - ①地域住民に対し広報媒体を通じてキャンペーンの周知を図る。
 - ②市町村内の小売事業者に対し協力を呼びかける。
 - ③関係各所にキャンペーンポスター (リーフレット) を掲示する。
- (4) 県の取組
 - ①県民に対し各種広報媒体を通じてキャンペーンの周知を図る。
 - ②県内の小売事業者に対し、キャンペーンへの協力を依頼し、取りまとめを行う。
 - ③職員は率先して環境配慮行動に取り組む。

■具体的な活動内容

- (1) 県の取組
 - ①キャンペーンポスターを作成し、関係機関等に配布した。
 - ②キャンペーンポップや放送原稿を作成し、参加事業者に提供した。
 - ③テレビ、メルマガ、広告塔及び県ホームページなど各種広報媒体により周知を図った。

(2) 市町村の取組

市町村名	取組内容
宮古市	・キャンペーンポスターを掲示した。・10月1日の広報誌に掲載した。
花巻市	・10月6日開催のフリーマーケットの会場内で、ポスターの掲示を行った。
北上市	・8月6日に北上市公衆衛生組合連合会事業でマイバッグキャンペーンを実施した。市内店舗でエコバッグを配布し、レジ袋削減及び買い物袋持参の呼びかけを行った。
遠野市	・ケーブルテレビでキャンペーンについて周知を図った。
一関市	◆市としての取り組み ○イベント出展 ・「商工祭&住宅祭」…一関市総合体育館 10/19~20 ◆花泉地域での取り組み(協力:花泉地域公衆衛生組合連合会、花泉町婦人団体協議会) ○環境にやさしい買い物キャンペーン〔啓発〕 ・ポスター掲示:地域内スーパー、量販店、公民館、市役所花泉支所 ・チラシ配布:地域内全世帯 ○環境にやさしい買い物キャンペーン〔エコライフ教室〕 ・新聞紙と和紙のエコバッグ作成のワークショップを開催 ○環境にやさしい買い物キャンペーン〔店頭啓発〕 ・スーパー等の店頭で来客に対しマイバッグ、チラシを配布、呼びかけを実施
釜石市	・復興かまいし新聞(10月12日 235号)で、キャンペーンについて掲載した。 ・10月29日にマイヤ釜石店において普及啓発活動を実施した。
二戸市	・広報にのへ10月15日掲載した。 ・温暖化防止活動に取り組む市民団体「にのヘエコネット(市内スーパーも加入)」 と連携し、ポスター及びイベント活動を実施した。 ・10月19~20日の観光イベント(別紙の通り)にブース出展した。(マイバッ ク・廃食油回収運動に関し啓発活動)
八幡平市	・キャンペーンポスターを掲示した。・マイバッグ啓発チラシを全戸配布した。
雫石町	・市町村の広報誌やホームページにキャンペーンについて掲載した。
葛巻町	・葛巻テレビ(自主放送)において、ごみの分別方法、ごみの減量化、マイバッグ使用等の 内容で、町独自に番組制作したものを放映。(放映期間9月15日~10月30日)
紫波町	・広報誌やホームページにキャンペーンについて掲載した。・キャンペーンポスターを掲示した。
矢巾町	・ごみの減量と分け方・出し方について、青空説明会を開催した。
住田町	・キャンペーンポスターを掲示した。
大槌町	・キャンペーンポスターを掲示した。
岩泉町	・キャンペーンポスターを掲示した。
田野畑村	・キャンペーンポスターを掲示した。
一戸町	・キャンペーンポスターを掲示した。 ・10月26日~10月27日に開催した「いちのへ産業まつり」リサイクルブースにおい てポスターと POP を掲示した。

【担当】 岩手県環境生活部資源循環推進課資源循環担当 TEL: 019-629-5380

宮城県

平成25年度「マイ・バッグ・キャンペーン」

■目的・趣旨

宮城県では宮城県循環型社会形成推進計画を策定し、ごみの減量化等に取り組んでいる。 同計画では、発生抑制を目的にレジ袋辞退率の目標値を定めており、「みやぎレジ袋使用削減 減取組協定」を中心として、レジ袋の使用削減、マイバッグの利用を推進していた。

協定の締結期間は満了しているが、協定参加団体においては取組を継続しており、今年 度においてはマイ・バッグ・キャンペーンを実施し、レジ袋の使用削減、マイバッグの利 用を呼びかけるもの。

- **■実施主体** 宮城県
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)
- ■協力団体 みやぎレジ袋使用削減取組協定参加団体

■主な活動内容

マイ・バッグ・キャンペーンの実施について、みやぎレジ袋使用削減取組協定参加団体 へ取組実施を依頼した。

また、下記広報活動等により、県民に対してマイバッグの利用、レジ袋の使用削減を呼びかけた。

(1) 3 R ラジオスポットCM

AM、FMで3Rを呼びかけるラジオCMを放送し、その中でマイバッグの利用についても呼びかけた。この放送は10月中に重点的に放送し、年度内中は継続して放送される。

また、県庁舎内でも同様の放送を行った。

(2) ホームページ広報

課ホームページにマイ・バッグ・キャンペーン実施について掲載し、閲覧者にキャンペーンへの協力を求めた。

(3) 3 Rパネル展示

9月30日から10月11日までの間、県庁舎玄関ホールで3Rに関するパネルを展示し、容器包装廃棄物の削減などの啓発を行った。





表 各団体の取組

実施団体名	実施期間	行事等名称	実施内容
石巻市	H25. 10. 1	10月は3R推進月間 です	市報による「3R推進月間」の周知 (3R推進月間にあたり、「マイバッグ持参」等を含めた実践的行動を広げ ていくために周知を図った。)
名取市	H25. 10. 8~10. 31	広報による普及啓発	ホームページを活用し、マイバッグの利用を呼びかけた。
蔵王町	H25. 10. 19~10. 20	第10回蔵王町産業ま つり	イベントにて、エコ啓発のブースで参加し、県環境事業公社の協賛(エコバッグ等のエコグッズの提供)を得て、来場した方々に、エコグッズ700点中、エコバッグを約200枚配り、マイ・バッグ・キャンペーンに寄与した。
川崎町	H25.10月	レジ袋削減啓発ポス ター掲示	町関連施設の窓口等にレジ袋削減啓発ポスターを掲示
丸森町	①H25. 10. 1~ ②H25. 10. 21	①レジ袋使用削減啓 発チラシの回覧 ②丸森町公衆衛生組 合連合会講演会	①レジ袋使用削減を呼びかけるチラシを作成し、丸森町全域に回覧、啓発活動を行った。 ②丸森町公衆衛生組合連合会講演会を開催し、来場者に対しレジ袋使用削減を呼びかけるとともに、啓発チラシの配布を行った。
亘理町	H25. 10月中旬	ラジオCM	亘理町臨時災害ラジオ「FMあおぞら」にて、マイバッグキャンペーンの周 知
大衡村	H25. 10. 1~10. 31	_	「3 R推進月間」に合わせ,広報10月号に記事を掲載した。
美里町	広報誌 (H23.10~) 出前講座 (年間)	-	・広報誌にマイバッグについての記事を掲載し、マイバッグ持参の周知に努めている。 ・消費生活相談員による出前講座で、マイバッグキャンペーンについて話してもらうことで周知に努めている。
株式会社アイユー	随時継続	マイバッグ持参での ポイント還元	・消費者へのレジ袋の使用確認やマイバッグの持参呼びかけ ・マイバッグ持参の方へのポイント還元
イオンスーパーセ ンター株式会社	H25. 10. 1~10. 31	マイバッグ持参キャ ンペーン	・店内でのマイバッグ持参協力依頼の店内放送 ・マイバッグ、マイバスケットの拡販 ・マイバッグ持参のポスター掲示
株式会社メガス ポーツ スポーツ オーソリティ	H25. 10. 1~10. 31	マイ・バッグ・キャンペーン	・お客さまにマイバッグ持参の呼びかけ・レジ袋持参・エコバッグの販売
多賀城・七ヶ浜商 工会	H25.10.1~10.31 (以降も継続)	レジ袋削減に対する 意識向上ステッカー	日々、会員が訪れる当商工会の入口ドアに,「レジ袋削減運動」のステッカーを掲示。必ず目に入るところに掲示することで,会員および職員のレジ袋削減に対する意識向上に務めた。
株式会社丸江	H25. 10. 1~10. 31	地球にやさしい買い ものキャンペーン	・マイバッグ、マイバスケットの持参の呼び掛け ・マイバッグ、マイバスケットのキャンペーン価格特別販売 ・店内放送、ポスター、チラシ掲載
株式会社ヨークベ ニマル	H25. 10. 1∼10. 31	マイバッグ・キャンペーン	ポスター(日本チェーンストア協会)掲出
名取市地域婦人団 体連絡協議会	H25. 10. 10 H25. 10. 25	_	県のホームページに出しているものをコピーして各々100枚, 100枚, 200枚 と買物客に呼びかけチラシを渡しました。
角田市地域婦人会	_	-	マイバッグの持参は当会の活動目標にかかげ、年間を通して会員各位で推進しています。
角田市生活学校	_		角田市成人式で啓発用ポケットティッシュ配布予定(平成26年1月)
多賀城市婦人会連 合会	H19から継続	リサイクルエコバッ グ	古傘や古布を利用してリサイクルバッグを作りマイバッグをして利用 (作り方も添えて配布した)
栗原市連合婦人会	-	-	10月5日に市連合婦人会は、会長会議を行いました。マイバッグキャンペーンの事を話し、各地区でさらに声がけをお願いしました。
栗原市食生活改善 推進員連絡協議会	H25. 10. 1∼10. 31	「マイバッグを持参 しよう」	・栗原市食改10分会の分会長を通じ会員へのマイバッグ持参を呼びかけた ・贈答用の品物の過剰包装や快気祝用商品券の箱入れを辞退する等に務めた ・参加賞や商品の包装も無しにするよう勧めた
JA栗っこ女性部	通年	レジ袋使用削減マイ バッグ持参運動	年間通して様々な取り組みを行っている。
栗原市築館生活学 校	H25. 10. 8 8:30~15:30	レジ袋減らし隊	毎年春・秋2回行われる互市で、町の活性化を「物を大切にする」心から築館生活学校行事にフリーマーケットを開いている。マイバッグ持参運動を継続して活動、今年ものぼり旗2本を立て、「レジ袋減らし隊」名入れを背にしたTシャツを全員で着て、PRしている。
古川地域女性団体連絡協議会	H25. 7から11月	マイバッグ利用啓発	古川地域女性団体の活動である「環境を守る運動」の一環として,女性団体 各種会議時に随時啓発を実施している。 7月18日 古川地域女性団体連絡協議会理事会出席者へ啓発 8月 4日 古川地域女性団体連絡協議会 ピンクリボンパレードと同時実施 10月17日 地域婦人団体連絡協議会大崎ブロック大会 出席者へ啓発 11月16日 おおさき環境フェア 参加者へマイバッグ 配布

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

「みやぎレジ袋使用削減取組協定」参加小売業者に対して、レジ袋辞退率の報告を依頼している。平成25年9月時点で102店舗分の報告があり、平均のレジ袋辞退率は81.0%であった。

【担当】 宮城県環境生活部循環型社会推進課

TEL: 022-211-2649 Mail: junkanr@pref.miyagi.jp

秋田県

レジ袋削減・マイバッグ推進運動

■目的 · 趣旨

平成19年4月1日から改正容器包装リサイクル法が施行され、容器包装を年間50 t 以上用いる多量利用事業者に対する取組状況等の報告義務や、取組が不十分な場合の勧 告・公表・命令を行う措置が導入されるなど、容器包装廃棄物の排出抑制への取組が一層 強化されることとなった。

本県でも、事業者と協働してレジ袋の削減を推進し、廃棄物の減量化を通じた循環型社会の形成と地球温暖化防止対策を推進する。

■実施主体 秋田県、県内事業者

■**実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木) (レジ袋削減・マイバッグ推進運動として通年実施)

■協力団体 ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議 レジ袋削減・マイバッグ推進運動参加事業者

■主な活動内容

- (1) 事業者
 - ①推進運動に係るポスターの掲示、広告
 - ②マイバッグ及びマイバスケットの販売、利用促進
 - ③精算時にレジ袋要不要の確認
 - ④店内放送によるマイバッグ等持参の呼びかけ
 - ⑤マイバッグ御持参のお客様にポイント付与
 - ⑥ギフト商品やお買い上げ点数の少ないお客様の場合、簡易包装に努める
 - (7)レジ袋無料配布中止
- (2) 行 政
 - ①推進運動に係るポスターの配布
 - ②関係団体等への働きかけ

■トピックス

①平成25年度レジ袋削減・マイバッグ推進運動

県内に店舗を持つ事業者とレジ袋の削減に向け、「レジ袋削減・マイバッグ推進運動」 に係る自主協定を締結した。

協定締結事業者:21事業者483店舗

②達成店ステッカーの交付

平成24年度参加事業者において、マイバッグ持参率20%以上(コンビニ事業者においては平成12年比でレジ袋使用総重量削減率20%以上)を達成した店舗へ「達成店ステッカー」を交付した。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

マイバッグ持参率は事業者から半期ごとに報告をもらっている。持参率20%以上を達成した店舗については、県のウェブサイトで公表している。



レジ袋削減・マイバッグ推進運動ポスター







達成店ステッカー

【担当】 秋田県生活環境部温暖化対策課調整・省エネルギー班

TEL: 018-860-1573 Mail: en-ondanka@pref.akita.lg.jp

山形県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

日常生活の中で取り組むことのできる身近な3Rとして、環境にやさしい買い物の実践を促すことにより、3Rを中心とする県民の環境意識の向上及び環境に配慮したライフスタイルへの転換を図り、循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

■実施主体

ごみゼロやまがた推進県民会議

(事務局:山形県環境エネルギー部循環型社会推進課)

■実施期間

平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

■主な活動内容

10月の3R推進月間期間中に、スーパーマーケットやコンビニエンスストアの店頭にポスターを掲示した。

なお、山形県では、県内全域でマイバッグ持参の取組みを行っており、県内35市町村のうち、レジ袋有料化を実施している市町村が25市町村、レジ袋有料化には至らないが、マイバッグ持参運動に取り組む市町村が10町村となっている。

県内のマイバッグ持参率は約90%と県民に定着していることから、今年度は「必要十分量の購入」や「簡易包装商品の購入」などを中心に啓発を行った。



環境にやさしい買い物キャ ンペーンポスター

■トピックス

10月26日(土)・27日(日)に、「やまがた環境展2013」の協賛事業として、ごみゼロやまがたの実現を目指し、3Rを中心とした環境意識の推進を目的に「ごみゼロやまがた県民大会」を開催した。

【開催内容】

- (1) 3 R推進講演会 "楽しむ 3 R!エコ家事おそう じ塾"(講師:エコ家事プランナー 川村 康子さん)
- (2) おもちゃの交換会 かえっこバザール
- (3) リユース食器レンタルシステム実演(芋煮のふるまい)
- (4) リサイクル体験ワークショップ (協力:東北芸 術工科大学)
- (5) ごみゼロ推進功労者表彰

おもちゃの交換会かえっこバザール

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

年1回、県内の主要な食料品小売事業者にアンケート票を送付し、各事業者で把握している直近のマイバッグ持参率(レジ袋辞退率)を調査している。

【平成25年7月調査結果】マイバッグ持参率91.8%

【担当】 山形県環境エネルギー部循環型社会推進課

TEL: 023-630-2322 Mail: yjunkan@pref.yamagata.jp

福島県

マイバッグ推進デーキャンペーン

■目的·趣旨

マイバッグ持参を推進し、レジ袋削減の取組みを進めることにより、ライフスタイルを 見直し、廃棄物の減量化や地球温暖化対策としての温室効果ガス削減等、環境負荷の軽減 を図り、もって循環型社会形成推進に寄与することを目的とする。

- **■実施主体** 福島県
- **■実施期間** 平成25年9月21日(土)、22日(日)

■主な活動内容

白河市で開催された「ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河」でマイバッグ推進デーの 啓発活動を行った。

■トピックス

福島県の環境保全キャラクター「エコたん」がマイバッグの持参に関するクイズを出し、子どもたちが〇×で回答した。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

県内でマイバッグの無料配布中止を行っているスーパーマーケット(13社)を対象とし、マイバッグの持参率を年に1回、6月に調査する。

平成25年6月時点 81.9%

【担当】 福島県生活環境部環境共生課

TEL: 024-521-7248 Mail: kyousei@pref.fukushima.lg.jp

茨城県

平成25年度環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

日常の生活の中でできる環境にやさしい行動の一つとして、買い物袋(マイバッグ)の 持参による不要なレジ袋の削減があげられるが、マイバッグ持参の定着のためには、販売 店、消費者、行政など地域社会全体が一体となって取り組む必要がある。

本県においては、食品スーパー・クリーニング店、環境団体等の4県域団体、茨城県の 三者で締結した協定に基づき、「レジ袋無料配布中止」に取り組んでいるところであるが、 この取組を一層定着させるため、レジ袋削減運動を展開する。

- **■実施主体** 茨城県
- **■実施期間** 通年
- ■協力団体
 - (1) 県内市町村 44団体
 - (2) 環境保全茨城県民会議に所属する企業・団体等 99団体
 - (3) 県域団体 4団体(環境保全茨城県民会議・大好きいばらき県民会議・茨城県消費 者団体連絡会・茨城県生活学校連絡会)
 - (4) 三者協定を締結したスーパーマーケット及びクリーニング店 スーパーマーケット 27社272店舗 クリーニング店 15社288店舗
 - ※スーパーマーケットとは平成21年3月27日に、クリーニング店とは平成22年9月1日に協定を締結した。

■主な活動内容

啓発物品(ポケットティッシュ)を作成し、市町村や参加団体等に配布し、下記の取組 に活用する。

- (1) 各店舗での取組
 - 啓発物品やチラシの配布、レジでの声かけ等の実施
- (2) イベント等でのキャンペーンの実施

県、市町村、県域団体等が主体となって、各地のイベントに参加し、レジ袋の削減を 呼びかけ

【担当】 茨城県生活環境部廃棄物対策課 TEL:029-301-3020

マイ・バッグ・キャンペーン

■目的 · 趣旨

「マイバッグの持参」など、身近な生活の中でできる具体的な行動として「環境にやさしい買い物」を実践することにより、ごみの減量化をはじめとした環境問題に関する県民の意識の高揚を図るとともに、環境への負荷の低減に資することを目的とする。

- **■実施主体** 栃木県
- **■実施期間** 通年(※強化期間:平成25年10月1日(火)~10月31日(木))
- ■協力団体

県内全域で取組を推進するため、以下の団体等から協力を得た。

(1)消費者団体等

栃木県地域婦人連絡協議会、栃木県生活学校連絡協議会、栃木県市町村消費者団体連絡協議会、日本労働組合総連合会栃木県連合会、エコライフネットワーク「とちぎ」、とちの環県民会議

(2) 事業者

栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、栃木県 経済同友会、栃木県生活協同組合連合会、栃木県職員生活協同組合、スーパーマーケット等

(3) 行政

市町、一部事務組合、県関係機関

■主な活動内容

- (1) 栃木県
 - ①具体的行動実践の呼びかけ

「環境にやさしい買い物をしましょう」をサブテーマに、ポスター 1,000 枚、及びちらし 4,000 枚を作成し、消費者団体、事業者、行政機関、県民に具体的行動の実践を呼びかけた。

②県職員への呼びかけ

本県では、「栃木県地球温暖化対策実行計画県庁率先実行編」に基づき、職員一人 ひとりが廃棄物の減量化を推進するため率先的な行動を実践していることから、県 職員に対しても庁内掲示板やポスター掲示等によりマイバッグの持参等を呼びかけた。

③各種媒体による広報

県ホームページ、広報媒体等による普及啓発を行った。

- ④「とちぎレジ袋減らし隊」によるレジ袋削減キャンペーンの実施 県内各地でレジ袋削減を呼びかけるキャンペーン隊「とちぎレジ袋減らし隊」を 昨年に引き続き結成し、店頭でマイバッグ持参を呼びかけるキャンペーンを実施した。
- (2)消費者団体等

県内イベントに参加し、レジ袋削減アンケート、マイバッグ作り等のマイバッグキャンペーンを実施した。

- (3) 事業者
 - ①ポスターを掲示し、レジでの声かけ(「袋は必要ですか?」等)を実施した。

- ②購入点数が1,2点の際には、買上げテープでよいか確認し、買上げテープで対応した。
- ③定期的にマイバッグ・買い物袋持参の協力を店内放送にて実施した。
- ④マイバッグ使用のポイントプレゼントキャンペーンを実施した。
- (4) 商工団体
 - ①ポスターを掲示し、キャンペーンチラシを配布した。
 - ②オリジナルポスターを作成し、配布した。
- (5) 行 政 (県内市町、一部事務組合)
 - ①公共施設へのポスター・チラシの掲示による普及啓発を行った。
 - ②広報誌・ホームページによる普及啓発を行った。
 - ③マイバッグコンテスト、ポスターコンクールを実施した。
 - ④市町主催イベントで普及啓発のキャンペーンを実施した。
 - ⑤管内店舗と協力し、普及啓発資材を配布した。
 - ⑥啓発用チラシを作成し、自治会内における回覧を実施した。
 - ⑦抽選ですてきな賞品が当たる「マイバッグキャンペーン」を実施した。

■トピックス

(1) イベントへの出展と普及啓発活動の実施

特に10月は強化月間として、「エコもりフェア2013」(10月5日)に出展し、アンケートや普及啓発活動(マイバッグを配布)を実施した。

- ①開催場所:栃木県子ども総合科学館
- ②実施内容:ポスター、パネル展示、エコクイズの掲示、チラシの配布 アンケート回答者にマイバッグをプレゼント、 こどもを対象としたマイバッグデザイン会の実施
- (2) 市町独自のキャンペーンやコンテストの実施

那珂川町では、10月1日から11月30日までの期間中に町内のレジ袋削減協力店で買い物をし、スタンプを集めて応募した人の中から抽選で賞品があたるキャンペーンを実施した。

那須地区レジ袋削減推進協議会(大田原市・那須塩原市・那須町)では、「環境ポスター・標語」コンテストと「マイバッグ」コンテストを実施した。

■マイバッグの持参率調査の方法及び結果

県内に店舗を有する主な事業者(食品スーパー・ドラッグストア・ホームセンター)に 対し、「レジ袋の年間使用枚数」と「レジ袋の平均辞退率」(いずれも概算)について、調 査している。

調査結果は、回答事業者へフィードバックするとともに、ととちぎレジ袋削減協議会で の資料として活用している。

【担当】 栃木県環境森林部地球温暖化対策課 環境学習・保全活動担当 TEL: 028-623-3262

群馬県

環境にやさしい買い物スタイル普及促進

■目的 · 趣旨

消費者(環境)団体・事業者・行政(県及び市町村)が協働して、レジ袋の削減を中心に、簡易包装の励行、資源ごみの店頭回収等、環境にやさしい買い物スタイルを広げるために県民運動を展開しています。

■実施主体 群馬県環境にやさしい買い物スタイル普及促進協議会

■実施期間 通年

■協力団体 消費者(環境)団体・有識者・事業者・市町村・群馬県(事務局)

■主な活動内容

県民の理解を深めるため意識啓発及び普及、レジ袋削減などの環境にやさしい買い物スタイルの普及策に関する検討と情報交換などを基本とし、アンケート調査や店頭啓発などを実施しています。





■トピックス

3 R推進月間にマイバッグ持参運動を実施し、レジ袋削減を広く呼びかけました。 ※詳細ページへリンク → http://www.ecogunma.jp/?p=1734



ゆるキャラグランプリ 2013 で第3位に入賞した 「ぐんまちゃん」と消費者団体による店頭啓発

【担当】 群馬県環境森林部環境政策課 TEL: 027-226-2821

埼玉県

マイバッグ・マイボトル利用促進運動

■目的・趣旨

地球に優しい身近な取組みとして、マイバッグ・マイボトルの利用によるレジ袋削減や 飲料容器に由来するごみの排出量削減を推進し、循環型社会の構築と地球温暖化防止を図 る。

■実施主体 埼玉県

■実施期間 通年

■協力団体 各市町村

■ 主な活動内容

市民団体、小売事業者、行政等が協働し、3R推進月間(10月)を中心に、各地域でマイバッグやマイボトル利用のキャンペーンを実施した。

- (1) 広報による啓発
 - ①3R推進月間(10月)を中心に、県ホームページ、市町村広報紙での啓発
 - ②協力事業者店舗や各イベントでのポスターやのぼり旗の掲示
- (2) イベントにおける啓発

様々なイベント会場等に出展し、来場者にマイバッグやマイボトルの利用を呼びかけた。

- (例)・埼玉サイクリングフェスティバル(10月6日)
 - ・日本スリーデーマーチ(11月2日)
 - ・埼玉県民の日 県庁オープンデー(11月14日)

【参考:イベントでの掲示パネル】

「マイバッグ利用啓発パネル」

「マイボトル利用啓発パネル」





■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

(1) アンケート名称:「3Rに関するアンケート」

(2) 実施時期、場所:10月6日(日) 埼玉サイクリングフェスティバル会場

(3) アンケート対象:イベント会場への来場者306名を対象に実施

(4)回答方法:3つの選択肢からの択一回答による

マイバッグ、マイボトルの持参率の回答項目があるため、該当部分を以下に掲載。

【質問】 マイバッグを持っていますか?

【回答】 1・・・持っており、良く使っている。

2・・・持っているが、あまり使っていない。

3・・・持っていない。

性別	回答	20歳未満	20~39歳	40~59歳	60歳以上	合計
	1	53.7%	41.7%	60.0%	70.4%	58.8
男	2	26.8%	25.0%	25.9%	18.5%	24.8
	3	19.5%	33.3%	14.1%	11.1%	16.4
	小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0
	1	52.0%	78.4%	72.9%	92.9%	72.6
+	2	40.0%	16.2%	27.1%	7.1%	24.4
女	3	8.0%	5.4%	0.0%	0.0%	3.0
	小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0
	1.1.1		100.0%	100.0%	75.0%	83.3
未回答	2		0.0%	0.0%	25.0%	16.7
不凹合	3		0.0%	0.0%	0.0%	0.0
	小計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0
	1	53.0%	70.0%	65.5%	77.8%	65.4
合計	2	31.8%	18.0%	26.2%	15.6%	24.5
	3	15.2%	12.0%	8.3%	6.7%	10.1
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0

マイバッグの所有率は、約90%(1+2)。 良く使っている人は、全体の約3分の2、持っている人の約4分の3。 女性の97.0%が所有しており、良く使う人も約4分の3と多い。

【質問】 マイボトルを持っていますか?

【回答】 1・・・持っており、良く使っている。 2・・・持っているが、あまり使っていない。

3・・・持っていない。

性別	回答	20歳未満	20~39歳	40~59歳	60歳以上	合計
男	1	78.0%	50.0%	64.7%	71.4%	68.19
	2	7.3%	33.3%	17.6%	10.7%	15.19
	3	14.6%	16.7%	17.6%	17.9%	16.9
	小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0
	1	84.0%	64.9%	81.4%	78.6%	77.0
+	2	16.0%	18.9%	10.2%	7.1%	13.3
女	3	0.0%	16.2%	8.5%	14.3%	9.6
	小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0
	1			100.0%	75.0%	83.3
土同体	2			0.0%	0.0%	0.0
未回答	3			0.0%	25.0%	16.7
	小計			100.0%	100.0%	100.0
	1	80.3%	62.0%	71.7%	73.9%	72.3
△=1	2	10.6%	22.0%	14.5%	8.7%	14.0
合計	3	9.1%	16.0%	13.8%	17.4%	13.7
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0

マイボトル所有率は、約86%(1+2)。マイバッグよりもやや低い。良く使っている人の割合は、マイバッグよりもやや高い。 男性よりも女性の方が所有率、使用率とも高い。

※「未回答」は、マイバッグ、マイボトルについて回答しているが、 他の調査で回答がないもの。

【担当】 埼玉県環境部資源循環推進課一般廃棄物・リサイクル担当

> Mail: a3100@pref.saitama.lg.jp TEL: 048-830-3100

千葉県

環境にやさしい買い物キャンペーン ~ちばエコスタイル~

■目的 · 趣旨

10月の3R推進月間の一連の活動として「環境にやさしい買い物キャンペーン」と連携し、県で作成したポスター・チラシを関係団体等へ配布・周知することにより、本県の資源循環型社会づくりの促進を図る。

- ■実施主体 千葉県
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~平成25年10月31日(木)
- ■協力団体
 - 一般財団法人千葉県環境財団、一般社団法人千葉県産業廃棄物協会、道の駅、 各市町村廃棄物・リサイクル担当課等

■主な活動内容

○「ちばエコスタイル」の周知

ごみを減らすために、身の回りでできることを実践するライフスタイルを「ちばエコスタイル」として推奨し、循環型社会づくりを推進している。

特に、誰もが身近に取り組める実践的な3Rとして、全県的なレジ袋削減の取組みである「ちばレジ袋削減エコスタイル(通称:ちばレジエコ)」、家庭や外食時において、食べ残しがごみとなって捨てられる無駄をなくす取組である「ちば食べきりエコスタイル(通称:ちば食べエコ)」の普及啓発を実施している。

キャンペーン期間中は、「ちばレジエコ」、「ちば食べエコ」及び「3R推進月間」のリーフレット、チラシ、ポスターを関係団体、市町村等に配布したほか、市町村主催イベント等で「ちばエコスタイル」として、レジ袋の削減等について周知した。







市町村のイベ ントでは、リー フレット等に よる啓発を行った。

【担当】 千葉県環境生活部資源循環推進課事業推進班

TEL: 043-223-2760 Mail: e-haiki@mz.pref.chiba.lg.jp

東京都

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

容器包装や生ごみ・食品ロスなどの都民に身近な題材を通して、ごみ減量やリサイクルへの取組に関する情報を都民に提供することにより、都民の環境意識の向上を図ることを目的とした。

消費者団体、市民団体などがパネル展示や実験、配布物などを通して、くらしに関する情報を様々に発信する「2013年度交流フェスタ」に東京都環境局が参加し、都民の環境意識の醸成を図った。

■実施主体 東京都環境局

■実施期間 平成25年10月25日(金)~10月26日(土)

■協力団体 東京都消費者月間実行委員会(東京都及び消費者団体で構成)

■主な活動内容

東京都では、10月を消費者月間と定め、東京都、消費者団体、事業者が、消費者に身近な問題をテーマにしたパネル展示やセミナー等を通じて、都民に対して様々な「くらしに関する情報」を提供し、都民の消費者意識の向上を図るため、東京都消費者月間事業「くらしフェスタ東京」を毎年実施している。

今回、「くらしフェスタ東京」の一環として、JR新宿駅西口広場イベントコーナーで開催された「2013年度交流フェスタ」に、東京都環境局はブースを出展し、以下の展示等を行って都民に対して環境に配慮した行動を促した。

- (1) 生ごみ・食品ロスの削減についてのポスター掲示及びフードバンクに取り組むNP Oのパンフレット配布
- (2) 容器包装の減量・リサイクルについてのポスター掲示
- (3) 小型家電リサイクルについて普及啓発ポスター掲示
- (4) 意識啓発クイズの実施、食品冷凍保存パック等のキッチングッズの配布による食品ロスの削減の呼びかけ

■トピックス

○2013年度の交流フェスタについて都ブース来客者数約300人(二日間の延べ人数)、全体では55ブース出展



東京都環境局ブースの様子



配布物

【担当】 東京都環境局廃棄物対策部資源循環推進課資源循環推進係

TEL: 03-5388-3577

新宿区 3 R 推進キャンペーンイベント 『〜新宿発エコなくらし〜3 R でスマートライフ』

■目的·趣旨

環境に配慮した自社製品(再生品、詰替商品、食品リサイクルの堆肥を利用した作物等)や、環境配慮に向けた事業者や区民団体の取組み紹介、環境配慮型買物行動(マイバッグ、マイボトルの使用等)の奨励を、商品販売や体験コーナー、講座等をからめて楽しく実施し、来場者に3Rへの理解を深めてもらう。

- **■実施主体** 新宿区3R推進協議会・新宿区
- **■実施期間** 平成25年10月13日(日)10時45分~16時

■協力団体

四谷清掃協力会・牛込清掃協力会・新宿西清掃協力会・新宿区消費者団体連絡会・新宿区エコライフ推進協議会・NPO法人新宿環境活動ネット・新宿区のリサイクルを考える会・新宿環境リサイクル活動の会・早稲田大学環境総合研究センター・新宿区商店会連合会・生活協同組合コープみらい・㈱マルエツ・㈱三越伊勢丹・㈱京王百貨店・花王株式会社・ファッションビジネス学会・らでいっしゅぼーや株式会社・環境省・丸山園本店・西早稲田リサイクル活動センター・新宿区婦人団体協議会・新宿区生鮮三品特販組合・㈱アブアブ赤札堂・㈱いなげや・㈱京王ストア・㈱三徳・イオンマーケット株式会社・丸正チェーン商事株式会社・㈱小田急百貨店・㈱ファミリーマート(日本フランチャイズチェーン協会)・㈱高島屋新宿店・㈱丸井新宿店・㈱ルミネ新宿店

■主な活動内容

オープニングライブ (出演: JamStrings)・新宿エコレンジャーショー・ミニコンサート (出演: ゴスペル東京)・3 R でスマートライフ・トークショー (出演: 鬼沢良子氏 (環境カウンセラー)・崎田裕子氏 (環境ジャーナリスト))・リクチュールファッションショー・環境にやさしい野菜の販売・風呂敷の包み方講座・クイズ&スタンプラリー・マイバッグキャンペーン等



【担当】 新宿区環境清掃部生活環境課ごみ減量計画係 TEL: 03-3209-1111 (代表)

杉並区

マイバッグ推進ポスターによる周知活動

■目的 · 趣旨

マイバッグの普及促進をとおして、レジ袋の削減やごみの減量などを広く区民に周知を図る。

- 杉並区/杉並区マイバッグ推進連絡会 ■実施主体
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~31日(木)、 11月10日(日)

■主な活動内容

- (1) マイバッグの普及をとおして、レジ袋の削減やごみの減量 などを広く区民に周知するため、区内にある掲示板に一定期 間キャンペーンのポスターを掲示した。
 - ① 9月15日(日)~10月14日(月) 屋外揭示板 52枚 公衆浴場内掲示板 6枚
 - ②10月15日(火)~11月14日(木) 屋外揭示版 44枚 公衆浴場內掲示板 6枚
- (2) マイバッグの普及が進んでいない中高年男性をターゲット に絞り、「持ちたい」「使いたい」と思うマイバッグを区民に提 案してもらい、審査員に審査いただくコンテスト「オヤジマイ バッグドラフト会議」を11月10日に西荻地域区民センター ホールで開催した。(すぎなみフェスタ2013のイベントの 一つとして開催)
 - ①提案者募集期間 8月10日(土)~10月18日(金)
 - ②周知方法 阿佐谷七夕まつりマイバッグキャンペーン 広報すぎなみ (9月11日 (水))、 すぎなみフェスタ2013特設HP
 - ③提案作品数 10点

オヤシマイバッグ



オヤジマイバッグドラフ ト会議によるコンテスト の模様



【担当】 杉並区環境部環境課活動推進係 TEL: 03-3312-2111代 内線 3734

豊島区

3 R 推進キャンペーン

■目的 · 趣旨

区民への3R意識の啓発を促進して、ごみ減量・資源循環活動の推進を図る。

- ■実施主体 豊島区
- 平成25年10月1日(火)~平成25年10月8日(火) ■実施期間





■協力団体

- (1) (㈱サンシャインシティ、(㈱そごう・西武、(㈱東武百貨店、(㈱ファミリーマート、 (㈱丸井グループ)
- (2) 椎名町商人まつり実行委員会

■ 主な活動内容

- (1) 区役所本庁舎ロビー展示(3R推進キャンペーン)
 - ①マイバッグコンテスト区民から公募したマイバッグの展示・投票
 - ②3R推進パネル展示 区内企業の環境への配慮及び3Rへの広範囲な取組をパネルで紹介。マイバッグ・ ごみ減量の取組など。
 - ③身近にできる3Rの紹介など
- (2) 地域キャンペーン (10月19日(土)・20日(日))
 - ①地域まつり「椎名町商人まつり」会場に展示啓発コーナーを設けて、区民に3R レジ袋削減・マイバッグ持参ごみ減量を呼びかける。3R啓発ミニ講座開催。ご みの分別ゲーム体験、リーフレット等の配布。
 - ②小型家電のイベント回収を行った。



椎名町商人まつりでの3R啓発ミニ講座開催ブース



区役所本庁舎ロビー展示(3R推進キャンペーン)

【担当】 豊島区清掃環境部資源循環課リサイクル推進係 TEL: 03-3981-1142

荒川区 1 地域こどもまつり(区内 5 地区で実施)

■目的・趣旨

地域の子どもや大人たちが年齢や地域の違いをこえて集い、創作活動やゲーム遊びなど様々な催しを通して世代間の交流を深める場において、ごみ減量・3R推進に向けたライフスタイルの転換を促す。

■実施主体 環境清掃部清掃リサイクル課・荒川清掃事務所

■実施期間

平成25年10月20日(日)~平成25年11月10日(日)(地域こどもまつり実施の5日間)

■主な活動内容

子どもから大人まで楽しみながら学んでもらうため、「リサイクルクイズ」(写真右上・

左下)「正しいごみの分け方・出し方」「清掃スケルトン車への積み込み体験」(写真左上)等を実施し、3R推進に向けた普及啓発を図った。ブースには「環境にやさしい買い物キャンペーン」の啓発ポスターを掲示し「ごみを減らそう・今日からはじめよう3R」の呼び掛けを実施した(写真右下)。









【担当】 荒川区環境清掃部清掃リサイクル課計画係 TEL: 03-5692-6690

2「使ってマイバッグ」キャンペーン

■目的・趣旨

レジ袋の辞退という身近な行動を通して、区民及び事業者のご みの排出抑制と環境意識の向上を図る

■実施主体 環境清掃部清掃リサイクル課

■キャンペーン対象店舗

はっぴいも一る熊野前、まちやアベニュー、ジョイフル三の輪、 ふれあいCITY おぐぎんざ商店街のうちキャンペーン推進協 力店

■実施期間

平成25年11月1日(金)~平成25年12月31日(火)

■主な内容

キャンペーンの対象店舗でお買い物・飲食をするときに、マイバッグ・マイ箸を持参し、レジ袋・割り箸を辞退した場合、エコチケットを1枚配布し、エコチケット20枚を区内共通





お買い物券(500円分)と順次交換する。(先着600名)

【担当】 荒川区環境清掃部清掃リサイクル課計画係 TEL: 03-5692-6690

八王子市 平成25年度マイバッグ利用促進月間キャンペーン

■目的·趣旨

10月を「マイバッグ利用促進月間」、また10月5日を「マイバッグの日」と制定し、 市民全体が参加して不要なレジ袋を削減するきっかけとなるよう、市民・事業者と一緒に マイバッグ利用促進を呼びかける。

今年度は、10月6日(日)(「マイバッグの日」直近の日曜日)を中心に活動を実施。

- **■実施主体** 八王子市
- **■実施期間** 10月1日(火)~10月31日(木)
- ■協力団体

レジ袋削減推進協議会参加団体、八王子市商店会連合会、福祉団体ハーブエール、八王 子市認定エコショップ、外

■主な活動内容

- (1) 市内10店舗の店頭での啓発(10月6日(日) 13:00~16:00)
 - ①マイバッグ持参率調査
 - ②アンケート調査
 - ③啓発品(マイバッグ利用促進チラシ入りティッシュ)の配布
- (2) 三崎町公園にて周辺商店会と連携したキャンペーン(10月6日11時~16時)
 - ①オリジナルマイバッグの作成
 - ②リサイクルマスコット クルリによる啓発
 - ③福祉団体「ハーブエール」によるリサイクルマイバッグの展示・販売
- (3) 10月1日号広報紙「ごみゼロ通信」発行
- (4) 横断幕・ペナント・ポスター・ポップアップの掲示(9月末~10月末)

■その他



広報紙「ごみゼロ通信」



ポスター



ペナント

【担当】 八王子市資源循環部ごみ減量対策課 TEL: 042-620-7256

武蔵野市

マイバッグからはじまるプチエコキャンペーン

■目的 · 趣旨

大半が使い捨てになるレジ袋を削減することをきっかけに、市民自ら「不要な物はもら わない、買わない」という意識を持ち環境に配慮した行動をとるようにライフスタイルそ のものが変化することで、ごみ全体の減量につなげる。

- ■実施主体 武蔵野市
- **■実施期間** 平成25年10月1日から平成25年11月15日
- ■協力団体

武蔵野市ごみ減量協議会、クリーンむさしのを推進する会、武蔵野市消費者運動連絡会、 武蔵野市商店会連合会、吉祥寺活性化協議会、市内スーパー12社、市内コンビニエンス ストア7社、日本フランチャイズチェーン協会、小田急バス㈱、関東バス㈱

■主な活動内容

- (1) ポスター等掲示による周知啓発活動 (2) 横断幕の掲示
- (3) 市内商店街協力によるフラッグの掲示
- (4) スーパー・コンビニエンスストア店頭キャンペーン
 - ①夕方のレジ袋辞退率が下がる時間帯に携帯マイバッグを配布…2,774名に配布
 - ②生成り素材のマイバッグにスタンプで絵を描くイベントを実施 …316名が参加
 - ③コンビニエンスストアにオリジナルのスタンドポップを掲出 …市内約60店舗に 237枚を配布

■トピックス

コンビニ用 オリジナルス タンド





啓発ポスタ 一(A3横) バス・公共施 設に掲示



マイバッグをつくろうキャンペーンの様子



携帯マイバッグ配布キャンペーンの様子



配布した携帯マイバッグ(全6色)



携帯マイバッグに貼付した説明文



吉祥寺駅ロータリーの横断幕



吉祥寺 商店街に掲げたフラッグ

【担当】 東京都武蔵野市環境部ごみ総合対策課

TEL: 0422-60-1802 Mail: sec-gomitaisaku@city.musashino.lg.jp

町田市

エコバッグ利用促進キャンペーン

■目的・趣旨

町田市民に幅広く、エコバッグの利用促進ポスターにより呼びかけ、レジ袋等の使い捨て容器を削減することを目的とします。

- ■実施主体 町田市
- ■実施期間

平成25年10月1日(火)~2013年10月31日(木)

■協力団体

リサイクル推進店(市内52店舗) 公共施設(20ヵ所)

■主な活動内容

町田市が「リサイクル推進店」として認定し、資源回収ボックスを設置して、リサイクルに積極的に取り組んでいただいている店舗と公共施設に、「エコバッグ利用促進月間」のポスター掲示をお願いしました。また、期間終了時に実施店舗へのアンケート調査を実施しました。

■トピックス

(1) エコバッグ利用促進ポスター掲示をお願いした「リサイクル推進店」の様子











- (2) 実施期間後のアンケートについて
 - ①市内にレジ袋を完全廃止している店舗が1店あるが、売り上げがダウンしているため、他店への広がりがない。
 - ②会員入会時にオリジナルエコバッグを進呈し、その利用率がとても高く70%ぐらいの方が買い物時に利用している。
 - ③郊外型の店舗や団地内に併設された店舗、個人経営の店舗は地元の利用者が多く、 自宅から直接買い物に来る方がほとんどで、エコバッグの利用率が高い傾向にある。 その一方で駅周辺の店舗は通勤通学、他の用事ついでに寄る客が多くエコバッグを 持参している方が少ないのが特徴である。
 - ④レジ袋の有料化、レジ袋を断ったカード会員にエコポイント進呈、レジ袋を断った 買い物客全員に現金割引などの取り組みをしている店舗はエコバッグの利用率が5 0%を上回っているところが多い。
- (3) リサイクル推進店におけるエコバッグ利用率調査結果(回答は52店舗中28店舗)

①10% 5店

②20% 1店

③30% 3店

④40% 1店

⑤50% 7店

⑥60% 5店

⑦70% 5店

⑧80% 1店

平均50%の利用率

【担当】 町田市環境資源部3R推進課

TEL: 042-797-0530 Mail: kshigen050@city.machida.tokyo.jp

小金井市

3R推進キャンペーン

■目的 · 趣旨

燃やすごみの全量の処理を多摩地域の各団体にお願いしていることから、施設周辺にお 住まいの皆様及び関係者の皆様へのご負担を軽減するため、市民へのごみ減量に対する意 識の向上と周知徹底を図ることを目的に、ごみの発生抑制及び減量対策の一環として、3 R推進を訴えるキャンペーンを実施する。

- **■実施主体** 小金井市
- **■実施期間** 平成25年10月19日(土)、11月3日(日)

■主な活動内容

- (1) 10月19日(土) 3R推進キャンペーン
 - ①小金井なかよし市民まつり会場内にて、ごみ減量キャンペーンとして、市長・副市 長・議員と共に、ごみ減量へのご協力を呼びかけながら、「ごみ非常事態宣言」ティッシュ及び水切り袋を配布。
 - ②同会場小金井市ごみ対策課ブースにて、ごみに関する分別クイズ、水切り体験、パネルの展示、ごみ減量啓発アニメーションDVDを上映。
- (2) 11月3日(日) ノーレジ袋・生ごみの水切り・ざつがみ分別キャンペーン 市内大型店舗(2店舗)前にて、水切り袋、生ごみを乾燥させる方法のチラシ及び ざつがみ分別のチラシを掲示し、ごみゼロ化推進委員と共に、店舗利用者に対しマイ バックの利用促進、生ごみの水切り及びざつがみの分別を呼びかけながら、マイバッ ク及び「ごみ非常事態宣言」ティッシュの配布を実施。





小金井なかよし市民まつりの様子



大型店舗前キャンペーンの様子





アニメーションDVDシーン

【担当】 小金井市環境部ごみ対策課

TEL: 042-387-9835 Mail: s040201@koganei-shi.jp

小平市

マイバッグ・キャンペーン

■目的・趣旨

レジ袋の削減を進めるため、スーパー等に買い物に来るお客様を対象にアンケート調査をして、市民の意向等を調べる形の中で、アンケートに協力していただいた方に、手軽に持ち歩ける「マイバッグ」を無料配布することで、マイバッグの普及を図るとともに、レジ袋の削減を進めることを目的として、実施している。

- ■実施主体 東京都小平市・小平市廃棄物減量等推進員
- **■実施期間** 平成25年11月25日(月)午後2時~午後3時30分

■主な活動内容

- (1) のぼり旗を立て、スピーカーでマイバッグの利用が、いかにごみ減量に役立つかを アピールする。
- (2) マイバッグの利用率調査を実施する。
- (3) アンケートに協力してくれた方に「マイバッグ」を、お礼の品として手渡した。
- (4) 事前にポスター等を貼り出し、PRに努める。

■トピックス

当日は、天候が下り気味で、予定時間の前に撤収した。

小平市の事業である「食物資源循環モデル事業(生ごみを分別収集して堆肥化)」のPRの為、モデル事業の説明と食物資源由来の堆肥の配付も、併せて行なった。

ただし、アンケートへの協力者については、20代~30代の人達の反応がにぶかった。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

マイバッグ・キャンペーン (平成25年11月25日(月)に実施) での調査では、マイバッグ持参率は、約47.3% (319人中、151人)

【担当】 東京都環境部ごみ減量対策課(事業係)

TEL: 042-346-9535 FAX: 042-346-9555 Mail: gomi-genryo@city.kodaira.lg.jp

日野市

マイバッグ持参強化月間

■目的 · 趣旨

レジ袋の削減を図る。また、市内全スーパー・市民団体と共同してレジ袋無料配布中止 を推進するために、マイバッグ持参の普及啓発を行う。

- **■実施主体** 日野市
- ■実施期間 平成25年5月・10月
- ■協力団体
- (1) 市内スーパー

(スーパーアuji)、(合) 西友、生活協同組合コープみらい、㈱スーパーヤマザキ、㈱ いなげや

(2) 市民団体

梅が丘よつばグループ、ひの市民リサイクルショップ回転市場、日野市明るい社会 をつくる会、日野市ごみゼロプラン見直し会議、日野の自然を守る会、グループひの 消連、谷仲山R運動、日野市ごみ減量推進市民会議

(3) 日野市商店会連合会

■主な活動内容

5月と10月を、マイバッグ持参強化月間と位置づけ、市内全スーパーにおいて、マイバッグ持参を呼びかけるのぼり旗の掲示や店内放送、マイバッグ持参者に対するポイント付加などを実施してもらう。また、同期間内に、市内全スーパー全店舗の店頭で、マイバッグ持参のチラシ配布と、マイバッグ持参率の調査を日野市と市民団体が行う。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

- (1) マイバッグ持参率 (5月:67.8% 10月:64.8%)
- (2) レジ袋辞退率 (5月:58.8% 10月:54.5%)

※調査方法

調査員の目視

- ・マイバッグ持参率 (%) = (1+3) / (1+2+3) × 100
- ・レジ袋辞退率(%)=①/(①+②+③)×100(①マイバッグのみ使用 ②レジ袋のみ使用 ③マイバッグ、レジ袋併用使用)

【担当】 東京都日野市環境共生部ごみゼロ推進課

TEL: 042-581-0444 Mail: gomizero@city.hino.lg.jp

東村山市 1 リサイクルフェア~もったいない!あなたが主役の3R~

■目的·趣旨

ごみの減量に向けた取り組みとして発生抑制、排出抑制・再使用・再生利用の推進が掲げられ、市民、事業者、行政が協働し、それぞれの役割と自覚を持ち、循環型社会の構築に向けた情報提供を行う。

- **■実施主体** 東村山市資源循環部(リサイクルフェア実行委員会)
- **■実施期間** 平成25年10月20日(日)
- **■協力団体** リサイクルフェア実行委員会加盟団体

■主な活動内容

マイバックキャンペーン、水切り、ごみの分別相談、紙のリサイクルの展示、フリーマーケット等を予定していたが、雨天により中止となった。

2 市民産業まつり

■目的 · 趣旨

多くの人出が見込める産業まつりにおいて、マイバックの使用を呼び掛ける。マイバックを持参し、レジ袋を貰わないことでごみの減量につながることを意識づける。

- **■実施主体** 東村山市
- **■実施期間** 平成25年11月10日(日)
- **■協力団体** 東村山市廃棄物減量等推進員
- ■主な活動内容

マイバック使用PR、水切り、ごみの分別相談、集団資源回 収PR等



3 美住リサイクルショップフリーマーケット

■目的・趣旨

3 R の推進を目的として、フリーマーケットを中心に したイベントを開催。

- **■実施主体** 美住リサイクルショップ運営委員会
- **■実施期間** 平成25年11月24日(日)
- **■協力団体** 美住リサイクルショップ運営委員会

■主な活動内容

フリーマーケット、マイバックキャンペーン、ごみの 分別相談、包丁研ぎ等



【担当】 東京都東村山市資源循環部ごみ減量推進減量指導係 馬場

TEL: 042-393-5111 Mail: gomigenryo@m01.city.higashimurayama.tokyo.jp

国立市

レジ袋NOデー・マイバッグキャンペーン

■実施主体 国立市生活環境部ごみ減量課

■実施期間

10月中を強化月間と位置付けている。毎月5日をレジ袋NOデーとしており、キャン

ペーン自体は例年10月5日に実施。平成25年度は10月5日が土曜日であることもあり、10月4日(金)と10月11日(金)の2日間キャンペーンを実施した。

■目的·趣旨

マイバッグ持参を呼びかけてレジ袋の使用量を減少させることで、増加しているプラスチックごみの減量を図り、また身近なレジ袋の減少を訴えることにより、日々の購買行動から環境問題を考え、ライフスタイルを見直すきっかけとする。

■協力団体

国立市廃棄物減量等推進員、国立市消費者団体連絡会、 国立市商工会、国立市ごみ減量協力店、国立市内スーパー マーケット(11店舗)

コマメに買い物袋を 持ち歩きましょう。 買い物様やふうしきを使って レジ袋を基めそう。 毎月5日は「レジ袋NOデー」です。 歴史形でも連載を

PRR 10月は 3円 推進月間です

ポスター

内閣府 経済産業省 環境省 3R活動推進フォーラム

■主な活動内容

- (1) 市報・市ホームページ・メール配信でマイバッグキャンペーン実施記事を掲載。
- (2) 自治会・商店会へキャンペーン実施の回覧文書を送付。
- (3) 国立市内スーパーマーケット(11店舗)、国立市商工会、国立市ごみ減量協力店にポスターの掲示を依頼。
- (4) ごみ収集車両での音声テープによる広報及び車両前面に「レジ袋 NO デーキャンペーン」マスクを掲示。
- (5) 国立市内スーパーマーケット(11店舗)の店頭で、市民団体等と市職員でマイバッグ持参を訴えるため啓発品(ポケットティッシュ)を配布。(10月4日(金)と10月11日(金))

■トピックス

キャンペーンは、例年10月5日の1日限りで午後3時30分から1時間の実施であったが、平成25年度はより多くの市民層に働きかけるため、2日に分けて時間帯も変えて実施した(①10月4日(金)午後3時30分から②10月11日(金)午後5時30分から)。また実施店舗も昨年度の9店舗から11店舗に増やして実施した。

【担当】 国立市生活環境部ごみ減量課

TEL: 042-576-2111 (内線 141)

東久留米市 第17回東久留米市環境フェスティバル

■目的 · 趣旨

通年、ごみの減量化の取組みとして、生ごみの減量・小型家電の回収・紙類の減量・減量説明会など、取り組みごとに自治会や集積所ごとの説明会や保育園、幼稚園、小学校等での環境学習などを行う中で、マイバックの推奨や3Rの推進について周知・啓発活動を行っている。

毎年6月の「環境月間」に環境保全普及啓発事業として開催される第17回東久留米市環境フェスティバルは、公募の市民(団体)・事業者・行政で構成する実行委員会が主体となって運営する市内最大規模の参加型・体験型環境イベントであり、ごみ対策課としてブースを設け、ごみ減量化の取組みについて市民の意識啓発を図る。

- **■実施主体** 東久留米市・東久留米市環境フェスティバル実行委員会
- **■実施期間** 平成25年6月8日(土)~平成25年6月9日(日)
- **■参加・協力団体** 42団体

■主な活動内容

小型家電のイベント回収、生ごみ減量化実験の紹介のほか、会場でのスタンプラリーの 景品として先着順でマイバックを配布し、買い物時のマイバックの持参についての意識啓 発を図った。

■トピックス的な事例

来場者数1,638名のうち1,088名がスタンプラリーに参加。

会場でのアンケート調査では、556名の回答があり、「日常生活における環境への配慮について、特に行っていることを教えてください。」との複数の項目の中から選択できる問いに対し、買い物袋(マイバッグ)を持参するとの回答が468件であった。

【担当】 東久留米市環境部ごみ対策課

TEL: 042-473-2110 FAX: 042-477-6755

Mail: gomitaisaku@city.higashikurume.lg.jp

武蔵村山市 マイバッグキャンペーン

■目的 · 趣旨

環境省では、10月をリデュース・リユース・リサイクル推進月間(略称:3R推進月間)と定めており、期間中、環境省を含む3R関係各府省、地方公共団体、関係団体で3R活動に関する様々な取り組み、行事が行われる。

当市も、この3R推進月間に「マイバッグキャンペーン」を実施し、レジ袋削減及び買

い物時のマイバッグの持参に対する市民意識の啓発及び高揚を図ることを目的とする。

- **■実施主体** 武蔵村山市
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)から10月31日(木)まで
- **■協力団体** 市内の協力店舗、公共施設

■主な活動内容

- (1) 市内の協力店舗(44店舗)、公共施設(13施設)にポスター掲示の依頼をした。 また、市民まつり会場にポスターの掲示を行った。
- (2) 10月26日・27日の市民まつりにおいて、買物時のマイバッグ持参を来場者に 呼び掛けるとともに、啓発用ティッシュペーパーの配布を行った。
- (3)マイバッグキャンペーンの目的及び実施について、事前に市報等で市民に周知した。

【担当】 武蔵村山市生活環境部環境課ごみ対策グループ

TEL: 042-565-1111 (内線: 292 · 293)

神奈川県

レジ袋削減マイバッグキャンペーン (持っています エコの心とマイバッグ)



■目的 · 趣旨

日常生活の中で誰もが簡単にできるレジ袋の削減を実践することにより、CO2や廃棄物を削減するとともに、「環境にやさしい生活スタイル」の実現を図るため、マイバッグ持参等によるレジ袋の削減を広く県民の皆さんに呼びかける。

- **■実施主体** 神奈川県
- **■実施期間** 通年
- ■協力団体

神奈川県レジ袋削減実行委員会

「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」への賛同者 平成25年12月1日現在、155社・団体1,042点舗の事業者、 消費者団体、企業、大学、市町村

■主な活動内容

- (1) 広報等における啓発活動
 - ①県新庁舎1階ロビー及び県第2分庁舎の各展示コーナーに「レジ袋削減等の3R推進」パネル展示(6月、10月)
 - ②県の広報媒体「県のたより」でマイバックの利用推進を呼びかけ(10月)
- (2) イベント等における啓発活動
 - ①「地球環境イベント アジェンダの日2 013」(主催:かながわ環境保全推進会 議)にブース出展、パネルの展示、啓発 物品の配布(5月)



地球環境イベント アジェンダの日

②アピタ長津田店で開催された「アピタエ コ博」にブース出展、パネル展示、啓発 物品の配布(11月)



アピタエコ博

③ダイエー金沢八景店で開催された、レジ袋の無料配布中止に伴う啓発イベントで、啓発ティッシュの配布(11月)



ダイエー金沢八景店

④出前講座(地域の自治会、環境学習リーダーを対象に、3Rやレジ袋削減の取組等の講義・資料配布)の実施(7月、11月)

■平成25年度のレジ袋削減効果

「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」賛同者のうち、スーパーなどレジ袋を配布している40社824店舗の最終報告データ(平成25年11月1日現在確認できたデータ)を基に算定。

- (1) レジ袋辞退率:31.7%(推計値)
- (2) レジ袋削減枚数: 312,488,268枚(推計値)
- (3) レジ袋辞退者数:130,687,856人(推計値)
- (4) 廃棄物削減量:3,124トン(推計値)
- (5) 原油削減量:4,303キロリットル(推計値)
- (6) СО2削減量:18,749トン(推計値)

【担当】 神奈川県環境農政局環境部資源循環課リサイクルグループ TEL: 045-210-1111 (内線 4152)

新潟県

平成25年度3Rキャンペーン

■目的·趣旨

ごみ減量化を推進し、環境負荷を軽減するため、消費者・消費者団体・事業者・マスコミ・行政が一体となり、一人一人が「買い物」段階から生活を見直し、環境にやさしいライフスタイルの定着を図る。

■実施主体

環境にやさしい買い物運動実行委員会(県主催ではなく、消費者団体、事業者、行政等で構成する実行委員会で実施しており、県は構成団体として事務局を務めている)

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~平成25年10月31日(木)
- ■協力団体 消費者団体、事業者、市町村、環境にやさしい買い物運動協力店 等

■主な活動内容

(1)消費者団体、事業者、市町村等に対する文書による協力依頼 マイバッグ持参の呼びかけ啓発活動や、簡易包装商品及び ■

環境にやさしい商品の購入・販売促進等の取組について依頼

(2) 3 R 啓発周知の広報 地方紙に啓発記事掲載

(3) 3 R に関する街頭アンケート及び啓発活動実施 3 2 団体(消費者協会 2 3、生活学校 5、環境・まちづ

くり系市民団体等4) の協力の下、実施

- ①対面調査によるマイバッグ持参に関するアンケート
- ②外観調査によるマイバッグ持参状況の確認
- ③アンケート協力者へ啓発グッズ(クリアフィル)の 配布



啓発用クリアファイル

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

- (1)調查実施方法
 - ① 調査対象:期間中に調査協力店に来店した一般県民(4,152 名)
 - ② 調査方法:店頭でのアンケート記入及び目視による外観調査
 - ③ 調査内容:マイバックの持参率 等
- (2) 調査結果
 - ①マイバッグの持参について

「いつも持参する」・・・・・56.8%

「時々持参する」・・・・・・25.3%

「持参しない」・・・・・・17.9%

※なお、外観調査による持参率は41.1%となった。

②マイバッグを持参しない理由

「ゴミ袋に利用」・・・・・・43.2% 「面倒だから」・・・・・・・21.7%

「無料だから」・・・・・・・18.7%

「持っていない」・・・・・13.0%

「その他」・・・・・・・ 3.4%

③マイバッグ持参者が増えるために必要なことについて

「消費者の意識の向上」・・・・35.7%

「マイバッグ持参時の特典」・・・25.3%

「レジ袋の有料化」・・・・・24.2%

「事業者の呼びかけ」・・・・・ 9.2%

「各種啓発活動」・・・・・・ 4.6%

「その他」・・・・・・ 1.0%





街頭での啓発活動

【担当】 環境にやさしい買い物運動実行委員会事務局

(新潟県県民生活・環境部消費者行政課内)

TEL: 025-280-5135 Mail: ngt030200@pref.niigata.lg.jp

富山県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的または趣旨

消費者、事業者、行政等が連携を深め、消費者一人ひとりが環境とのかかわりを深く認識し、環境に配慮した生活・経済活動を実践する契機とするため。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~31日(木)
- **■実施主体** 富山県

■主な実施内容

県のHPに「環境にやさしい買い物キャンペーン」について記載し、県民へ環境にやさ しい買い物を呼びかけた。







■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

- (1) 調査方法: 富山県レジ袋削減推進協議会構成事業者(46社434店舗)への聞き取り調査
- (2) 調査期間:平成24年4月1日~平成25年3月31日
- (3)調査結果:94%

【担当】

- (1) 環境にやさしい買い物キャンペーンに関すること 富山県生活環境文化部県民生活課消費生活班 TEL: 076-444-3129

Mail: shohei. takagi@pref. toyama. lg. jp

(2) マイバッグ持参率調査に関すること 富山県生活環境文化部環境政策課廃棄物対策班 TEL: 076-444-9618

石川県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

買い物へのマイバッグ持参や、環境配慮型商品の購入、簡易包装等を呼びかけることによって、「買い物」という身近なところから、環境に配慮した生活や経済活動を促進し、廃棄物の排出抑制や省資源・省エネルギーの意識を啓発する。

- **■実施主体** 石川県、市町
- **■実施期間** 平成25月1日~6月30日/10月1日~10月31日
- ■協力団体 社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議
- ■主な活動内容
- (1) 地域イベントの開催やブース出展
 - ①石川県 「いしかわ環境フェア2013」(8月・石川県産業展示館)

「石川の農林漁業まつり」(10月・石川県産業展示館)

マイバッグ持参の取組のブースを出展し、パネル展示、啓発グッズの

配布、マイバッグクイズなどで普及啓発を実施

②金沢市 「かなざわエコフェスタ」(9月・金沢駅もてなしドーム)

環境にやさしい買い物に関する意識調査 (アンケート) やパネル展示を

実施

③加賀市 「エコフェスタ in かが」(11月・加賀市中央公園)

マイバッグ持参の方に加賀市エコクーポン券配布、飲食・物販ブースで持ち帰り袋を禁止、マイバッグの配布、ステージや〇×クイズでマイバッグの啓発を実施

- ④能登町 能登町民大運動会での普及啓発を実施
- (2) 店頭や出前講座等での普及啓発活動の実施
 - ①金沢市 市内ショッピングセンター4か所で、意識調査(アンケート)、パネル展示、啓発チラシ入りティッシュの配布を実施
 - ②加賀市 市内の学童や保育園を対象に、環境紙芝居の読み聞かせや、お絵かきマイバッグ作り教室を実施
 - ③白山市 市内スーパーの店頭2か所で、マイバッグ持参ののぼり旗を設置し、啓発チラシ入りティッシュの配布を実施
 - ④野々市市 「ごみ・リサイクル研究会」の出前講座において、ごみ減量のための3 Rについて説明し、環境にやさしい買い物の実践の呼びかけを実施
- (3) 広報活動の実施
 - ・≪かほく市、野々市市、内灘町、宝達志水町≫

市、町広報紙に、環境にやさしい買い物の実践を呼びかける記事を掲載

- ・《能登町》 町のホームページや広報誌への掲載、「ごみ・資源収集カレンダー」へ の標語の掲載
- ・《七尾市》 市役所庁舎環境課に「マイバッグ持参運動」を呼びかける卓上のぼり 旗を設置

■写真等



いしかわ環境フェア·石川の農林漁 業まつりでの普及啓発 ≪石川県≫



≪金沢市≫



お絵かきマイバッグ作り教室 ≪加賀市≫



町内イベントでの普及啓発 ≪能登町≫



出前講座における普及啓発 ≪野々市市≫



町広報紙への記事掲載 ≪宝達志水町≫



町広報紙、HPへの記事掲載 《能登町》



市広報紙への記事掲載 《野々市市》



町広報紙への記事掲載 《内灘町》

【担当】 石川県環境部地球温暖化対策室 TEL: 076-225-1462

福井県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

3 Rの推進に関する理解と協力を求め、循環型社会の形成に向けた取り組みを推進する ため、県内市町を通じてレジ袋の削減を呼びかける他、様々なイベントを通じ県民の3 R・ ごみ減量化、リサイクル促進等に関する意識の向上を図る。

- ■実施主体 福井県、環境ふくい推進協議会
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~31日(木)
- ■協力団体

エコプランふくい、福井県Gクリエーター、ふくいおもちゃ病院、福井県連合婦人会等

■主な活動内容

(1) まごころ古本市

県民一人ひとりが'ものを大切にする'意識をもち、大切な資源を有効に活用する ライフスタイルに結びつくよう、大切にしてきた「本」を「欲しい人に譲る」ため「ま ごころ古本市」を開催した。



まごころ古本市

(2) おもちゃの病院

おもちゃの修理を通して、こども達の 'ものを大切にする'心を育むため、お もちゃ修理のボランティア「おもちゃド クター」による修理イベントを開催した。



おもちゃの病院

(3) 古着のリメイク教室

不要になった服をリメイクし、良いものを永く使う「リサイクル文化」の定着を図るため、親子を対象にした洋服のリメイク体験教室を開催した。



リメイク教室

(4) おいしいふくい食べきり運動

食品ロス削減のため、買いすぎない、作りすぎない、残さず食べるなど、家庭や外食先での食べ残し減量の啓発を行った。

■トピックス

福井県と環境ふくい推進協議会では、おもちゃ修理のボランティアを養成する「おもちゃドクター養成講座」と、講師のドクター指導の下、実際におもちゃの修理を体験する「おもちゃドクターインターンシップ研修」を開催している。

これまでに、延べ220人以上が受講され、その結果、養成講座の受講者を中心に、県内各地におもちゃ修理のボランティア団体が立ち上がり、現在、5つの団体が積極的に活動されている。

【担当】 福井県安全環境部循環社会推進課 TEL: 0776-20-0317

山梨県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

循環型社会を形成するためには、県民一人ひとりが循環型社会の担い手であることを自 覚し、環境に配慮した生活・経済活動の促進を目的として、資源の有効利用に配慮した商 品選択や過剰包装を避ける等の行動を実践することが重要である。

このため、消費者、事業者、行政等が連携して「環境にやさしい買い物」を推進し、環境に配慮した消費行動を促すことにより循環型社会の形成を図る。

- **■実施主体** 山梨県
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~平成25年10月31日(木)
- ■協力団体

山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会

(レジ袋の無料配布中止を実施している事業者、消費者団体、商工団体、行政で構成する組織)

■主な活動内容

(1) 実施内容

消費者、事業者、行政等が連携し、マイバッグの持参促進を重点項目として「環境にやさしい買い物」の実践の呼びかけや啓発活動を行った。

- ①県ホームページやテレビ・ラジオなどの各種広報媒体を活用した啓発を行うととも に、啓発用ちらしの配布等により、消費者に対して「環境にやさしい買い物」の実践を呼びかけた。
- ②事業者、消費者団体、商工団体及び市町村に対し、啓発用ポスター・ちらしを配付してキャンペーンへの協力依頼や参加要請を行った。
- ③県職員に対し、通知及び電子掲示板により、「環境にやさしい買い物」の実践を呼びかけた。
- (2) キャンペーンへの参加要請店舗・団体571ヵ所
 - ①やまなしエコライフ県民運動のマイバッグ推進店(「山梨県におけるマイバッグ等の 持参促進及びレジ袋削減に関する協定」参加の法人店舗)(423)
 - ②やまなしエコライフ県民運動のマイバッグ推進店(個人店舗)(10)
 - ③その他小売店舗(98)
 - ④消費者団体、商工団体(13)
 - ⑤県内市町村(27)
 - ○「環境にやさしい買い物キャンペーン」取り組み(協力依頼)内容

消費者に対して

- ・マイバッグの持参(重点項目)
- ・環境配慮型商品の購入
- ・ 簡易包装への協力
- ・はかり売り商品の購入等

流通事業者・小売事業者に対して

- マイバッグの持参PR (重点項目)
- ・環境配慮型商品の積極的な販売
- ・ 包装の簡素化
- ・はかり売りによる商品販売

■トピックス

○マイバッグ利用推進キャンペーンの実施

山梨県と山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会が、サッカーJ1のヴァンフォーレ甲府のホームゲーム開催に合わせて、山梨中銀スタジアムにおいてマイバッグ利用推進キャンペーンを実施し、来場者等に啓発用ちらしと啓発用物品(花・野菜の種)を配布して、買い物時のマイバッグ等の持参を呼びかけた。



啓発用ポスター



啓発用ちらし

【担当】 山梨県森林環境部森林環境総務課環境活動推進担当

TEL: 055-223-1657 FAX: 055-223-1636

長野県

平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

■目的 · 趣旨

環境負荷の低減に資する商品・サービスの普及を図り、環境に配慮した消費生活の実践 を促すことを目的に、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施する。

- ■実施主体 長野県・信州豊かな環境づくり県民会議
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~31日(木)
- ■協力団体 県内1,006店舗・消費者団体等19団体

■主な活動内容

(1) 懸賞の実施

「環境負荷の低減に資する商品を購入しよう」という消費 行動を促進するために、環境ラベルを集めて応募すると抽選 で賞品が当たる懸賞を実施。

(2) アンケート調査の実施

消費者の環境配慮意識を把握し今後の展開に活かすため、 キャンペーン参加店舗の店頭等において全県統一のアンケー ト調査を実施。

(3) 「スーパー エコ探検」の実施

次世代を担う子どもたちが日常生活と環境問題とのつながりに気づき、環境のことを考えて自ら行動する力を育むため、

参加店舗内において環境配慮型商品や店舗の環境配慮の取組等について学習する「ス ーパー エコ探検」を実施。

■トピックス

- (1) 懸賞の実施結果
 - ①応募方法 指定の環境ラベルの付いた商品を購入して当該ラベルを切り取り、応募はがきに5枚貼付し、必要事項を記入して応募する。
 - ②賞 品 「エコカタログギフト」60個
 - ③応募総数 449通
- (2) 統一アンケート調査結果
 - ①調査実施方法
 - ・調査対象 期間中にキャンペーン参加店等に来店した県民(1,383名)
 - ・調査方法 店頭でアンケートに記入してもらう
 - ・調査内容 マイバッグの持参状況、レジ袋の有料化について、環境ラベルの認 知度など

②調査結果の概要

- ・マイバッグの持参状況 マイバッグを持参した人は77%で、前年度より3ポイント増加し過去最高となった。
- ・レジ袋の有料化について 「有料化に賛成」という回答が71%となり、「有料化に反対(13%)」を大

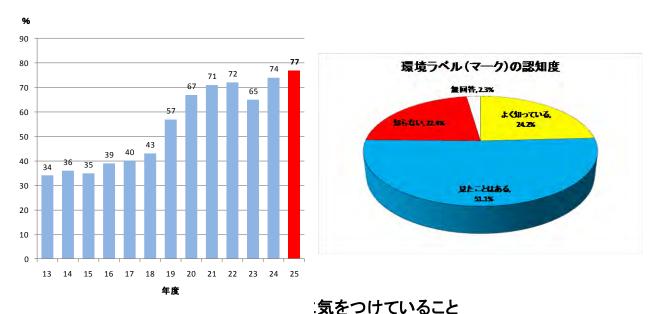


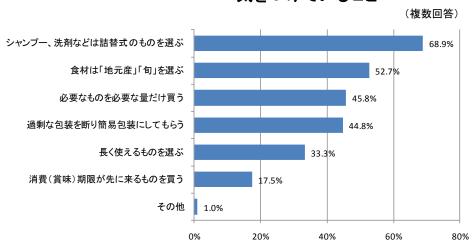
きく上回った。また、レジ袋が有料化された場合はどうするかとの問いに対しては、8割以上の人が「マイバッグを持参してレジ袋は買わない」と回答した。

- ・環境ラベル (マーク) の認知度 環境ラベル (マーク) を「よく知っている」、「見たことはある」と回答した人 が 75%となった。
- ・「環境にやさしい買い物」実践状況

マイバッグの持参及び環境ラベル(マーク)の付いた商品を選ぶこと以外で実践している、環境に配慮した消費行動を聞いたところ、「シャンプー、洗剤などは詰替式のものを選ぶ」、「食材は「地元産」「旬」なものを選ぶ」と回答した人が半数を超えた。

マイバッグ持参率の推移





【担当】 長野県環境部環境政策課

TEL: 026-235-7169 Mail: kankyo@pref.nagano.lg.jp

岐阜県

東海三県一市グリーン購入キャンペーン

■目的

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携で、行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、環境に配慮した消費行動を促すことにより、持続可能な社会の構築に寄与することを目指します。

■実施期間 平成26年1月15日 (水) から2月14日 (金) まで

■キャッチフレーズ

グリーン購入~あなたにも!地球にも!未来にも!やさしいお買い物~

■実施主体

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、日本チェーンストア協会中部支部、グリーン購入ネットワーク、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局

■協賛団体等

- (1) 協賛
 - ①環境ラベル団体

FSCジャパン(日本森林管理協議会)、

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)、

一般社団法人産業環境管理協会、一般社団法人日本有機資源協会、

MSC海洋管理協議会、PEFCアジアプロモーションズ、

特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

②地元産物団体

JAあいち経済連、JA全農岐阜、みえの米ブランド化推進会議

③環境配慮食品取扱事業者

株式会社ユニフルーティージャパン、味の素ゼネラルフーヅ株式会社、 九鬼産業株式会社、株式会社 J ーオイルミルズ、honu 加藤珈琲店株式会社、 ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社

④つめかえ商品取扱事業者

花王カスタマーマーケティング株式会社、ライオン株式会社、サラヤ株式会社、 クラシエホームプロダクツ販売株式会社

⑤環境ラベル商品取扱事業者

株式会社エフピコ、シヤチハタ株式会社、ゼブラ株式会社名古屋支店、 株式会社トンボ鉛筆、ミドリ安全株式会社、株式会社美濃商会

⑥その他環境配慮商品取扱事業者

株式会社トークレー

(7)小売り事業者

株式会社フードセンター富田屋

(2)後援

環境省中部地方環境事務所、経済産業省中部経済産業局、農林水産省東海農政局

(3) 協力

(EXPOエコマネー実施団体)特定非営利活動法人エコデザイン市民社会フォー

ラム

■実施内容

(1)協力店舗内における啓発物品の掲示やコーナーの設置

参加店舗内において、ポスター、POP等の啓発物品の掲示や、「環境ラベル商品」、「詰め替え商品」、「地元のもの・旬のもの」を扱うコーナーを設置し、「グリーン購入」の意義を消費者にPR。

(2) 懸賞応募企画

環境ラベル商品、詰め替え商品、地元・旬のもの(東海三県産)、またはLED照明を購入した方の中から抽選で、「エコ洗剤詰め合わせ」や「エコ文具詰め合わせ」、「地産地消商品詰め合わせ」などを合計400+1名様にプレゼント。

(3) キャンペーンイベントの開催

グリーン購入の意義や実践方法を紹介する消費者向けイベントを、ショッピングセンター等において開催。

- (4) 参加店舗等におけるオリジナル企画の実施 一部の店舗において、「グリーン購入」に関するオリジナル企画を実施。
- (5) EXPOエコマネーの発行

「懸賞応募はがき」を直接、名古屋市環境学習センター(EXPOエコマネーサテライト)へ持参していただいた方に、EXPOエコマネーを発行。

■トピックス

岐阜県では上記キャンペーンに併せて、県内ショッピングセンターにおいて消費者向け PRイベントを開催。

- (1) 名称 グリーン購入啓発展「すすめよう!環境にやさしいお買い物」
- (2) 日時 ①平成26年2月2日(日)10:00~21:00 ②平成26年2月8日(土)、9日(日)10:00~17:00 ※アピタ環境フェアに出展
- (3)場所 ①モレラ岐阜(本巣市三橋)オレンジプラザ エスカレーター横 ②アピタ岐阜店(岐阜市加納神明町)2階 特設コーナー
- (4) 内容
 - ①環境にやさしい買い物クイズ

環境にやさしい買い物について、展示物を見ながら学べるクイズ企画を実施。

- ②環境にやさしい買い物に関する展示 環境にやさしい買い物の意義や実践方法、商品選択の際に参考となる各種環境ラベルをパネルで紹介。
- ③アンケート

来場者を対象に環境にやさしい買い物に関するアンケートを実施。

【担当】 岐阜県環境生活部廃棄物対策課企画調査係

TEL: 058-272-8214 Mail: c11225@pref.gifu.lg.jp

静岡県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的·趣旨

県民、事業者、行政が一体となって「環境にやさしい買い物」を推進することにより、 限りある資源を有効利用し、もって循環型社会形成の推進を図る。

- **■実施主体** 静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

■協力団体等

静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会構成団体(消費者団体、事業者団体等)、 各市町、その他事業者等

■主な活動内容

- (1) 上記協力団体を通じ事業者及び店舗等に対してキャンペーン参加を呼びかけ
- (2) 参加事業者(スーパー、百貨店、生協、コンビニ、商店街等)は下記項目を推進
- (3) 消費者は下記の取組を推進するとともに簡易包装等の取組に協力

キャンペーンの具体的な取組項目
マイバッグの使用
包装の簡素化
マイボトル等繰り返し使える容器の使用
食べ残しの出ない買い物
その他(各主体独自の取組)

■トピックス

- (1) オリジナルポスターを製作し、希望するキャンペーン参加店舗、市町、協力団体に配布
- (2) 県ホームページでのキャンペーンの広報 (http://www.pref.shizuoka.jp/kankyou/ka-040/kaimono/kaimono.html)
- (3) 平成25年度資源・リサイクルフォーラムにおけるポスター掲示
- (4) 県の庁舎内でのポスター掲示
- (5) 業界団体の広報誌におけるキャンペーン記事の掲載



平成25年度資源・リサイクルフォーラム」



県庁「県政ギャラリー」

【担当】 静岡県くらし・環境部環境局廃棄物リサイクル課資源循環班

TEL: 054-221-3349 Mail: hai@pref. shizuoka. lg. jp

愛知県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

身近で日常的な「買い物」において、マイバッグの持参、環境配慮型商品の購入等の、 環境に配慮した消費行動を促すことで、環境に配慮したライフスタイルの確立と持続可能 な社会の構築に寄与することを目指す。

- **■実施主体** 愛知県
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)
- ■主な活動内容
 - (1)消費者団体及び市町村へポスターの掲示を依頼
 - (2) イベント会場におけるポスターの掲示(10月28日(月) ごみゼロ社会推進あい ち県民フォーラム)
 - (3) 愛知県環境部ホームページでの広報
 - (4) 愛知県環境情報誌「環境かわら版」(平成25年10月号)での広報
- ■ごみゼロ社会推進あいち県民フォーラムの様子







■今後の予定

平成25年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン

(1) 目的·趣旨

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携で、行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、環境に配慮した消費行動を促すことにより、持続可能な社会の構築に寄与することを目指します。

- (2) 実施主体 東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会
- (3) 実施期間 平成26年1月15日(水)から2月14日(金)まで
- (4) 主な活動内容
 - ①参加店舗におけるポスター等啓発物品の掲示
 - ②環境ラベル商品、詰替え商品、地元産商品を購入した方を対象とする懸賞応募
 - ③消費者向けキャンペーンイベントの開催
 - ④環境学習等参加店舗のオリジナル企画

【担当】 愛知県環境部環境活動推進課調整・環境配慮行動グループ

TEL: 052-954-6241

三重県

「ごみゼロ社会」の普及啓発

■目的·趣旨

みんなでできるごみを減らす方法を考えてもらうため、10月の3R推進月間にあわせて、来庁者や職員を対象に、県民ホールで「ごみゼロ社会実現」に向けた啓発DVDの放映を行う。

■実施主体 三重県

■主な活動内容

県本庁舎の県民ホールにて、ごみゼロ社会実現に向けた啓発DVDの放映を実施。



DVD説明パンフレット (表紙)



DVD説明パンフレット(裏表紙)

【担当】 三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課

TEL: 059-224-2385 Mail: haikik@pref.mie.jp

滋賀県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■趣旨・目的

ごみの減量や省資源・省エネルギーおよび二酸化炭素の削減につながる新しい環境習慣の定着に向け、マイバッグ等の持参やグリーン購入など県民の循環型社会や地球温暖化に関する意識の向上を図ります。

■実施主体 買い物ごみ減量推進フォーラムしが

■実施期間 平成25年10月20日~11月10日のうち10日間

■協力団体 事業者、団体、市町、県

■主な活動内容

マイバッグ等持参の協力を呼びかけ、グリーン購入について広く周知するため、店舗店頭において来店者にチラシや啓発品を配布するとともに、マイバッグ等の持参に関するアンケート調査を行いました。



■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

「滋賀県におけるレジ袋削減の取組に関する協定」を締結し、レジ袋の無料配布を中止している事業者からの報告により把握しています。

本協定に基づきレジ袋の無料配布を中止している事業者のレジ袋平均辞退率

	平成 25 年 3 月	平成 25 年 4 月	平成 25 年 7 月
レジ袋辞退率 ※	51.6	86. 1	87. 9

※レジ袋辞退率=レジ袋辞退人数÷レジ通過人数×100

【担当】 滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課ごみゼロ支援担当

TEL: 077-528-3472 Mail: df00@pref.shiga.lg.jp

京都府

クリーン・リサイクル運動

■目的 · 趣旨

京都府民や事業者の方に、買い物袋の持参やごみが発生しにくい製品の選択を呼び掛ける等、3Rやグリーン購入の推進に向けた啓発を実施し、持続可能な循環型社会の形成を目指す。

■実施主体 京都府

■実施期間 通年(啓発物の展示については、10月23日~28日)

■協力団体 府内市町村、一部事務組合、関係団体等

■主な活動内容

府庁舎玄関ホールにおいて、展示物を用い、来庁者に対してレジ袋の削減やグリーン購入についての啓発を実施した。



 【担当】 京都府文化環境部環境・エネルギー局循環型社会推進課循環・リサイクル担当

 TEL: 075-414-4719
 Mail: junkan@pref.kyoto.lg.jp

大阪府

平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

■目的・趣旨

毎年10月に実施する「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、普段よりグリーン購入に関する取り組み等を実施している事業者等は多数あるが、より一層、府内の事業者に対して環境に配慮した商品やサービスの普及を働きかけ、消費者への啓発を図り、もって府民の環境に配慮したライフスタイルの実践を促すもの。

- **■実施主体** 豊かな環境づくり大阪府民会議・大阪府
- **■実施期間** 平成24年10月1日(火)~平成24年10月31日(木)
- ■協力団体

大阪府下のスーパー・百貨店・生活協同組合・商店街・コンビニ等から4,548店舗の協力を得て実施

■主な活動内容等

キャンペーンの参加協力店舗において、ポスターの掲示、店内放送等による消費者への 啓発を実施し、「環境配慮型商品の販売」や「買い物袋の持参PR」などの取組みを行った。



【担当】 大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室地球環境課環境活動推進グループ TEL: 06-6210-9549 Mail: midorikankyo-g02@sbox.pref.osaka.lg.jp

兵庫県

地球環境時代!新しいライフスタイル展開キャンペーン (環境にやさしい買い物キャンペーン)

■目的 · 趣旨

「まったなし」の地球環境を見据え、地域からの日常生活や事業活動を見直すことで、 環境に配慮した生活・環境と調和した新しいライフスタイルを構築することが求められて いる。

そこで、地球環境時代!新しいライフスタイルを展開しよう~新しいライフスタイル委員会及び兵庫県が、県内外の団体の参画のもと、10月を「地球環境時代!新しいライフスタイル展開キャンペーン|月間として、環境に配慮した消費行動や事業活動を促進する。

■実施主体

地球環境時代!新しいライフスタイルを展開しよう~新しいライフスタイル委員会、 兵庫県

■実施期間 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

■協力団体

(1)活動団体

26団体

(2) 店舗

(3) 市町

51事業者 2,152店

(①百貨店・スーパーマーケット、複合施設等

41事業者 427店)

(②コンビニエンスストア

10事業者 1,725店」

4 -1- 2114 -1-

15市町

(4) 協力事業者

4事業者

■主な活動内容

- (1)活動団体の取組
 - ①学習会、環境関連イベントの開催
 - ②街頭・店頭キャンペーンの実施
 - ③パネルの展示、ポスターの掲示、チラシ・グッズの配布
 - ④広報紙等への掲載
- (2) 店舗の取組
 - ①マイバッグ持参のPR、包装の簡易化
 - ②はかり売りの推進、地産地消の推進
 - ③ポスターの掲示、ちらしの配布
- (3) 市町の取組
 - ①関連イベントの開催 (マイバッグ、ごみ減量、環境美化等)
 - ②研修会、セミナーの実施
 - ③ポスターの掲載、ちらしの配布
 - ④ホームページ・広報紙への掲載による啓発
- (4)協力事業者の取組

鉄道会社に協力を依頼し、駅掲示板等にポスターを掲示



普及啓発ポスター・ちらし(表)



イベントでの啓発活動(赤穂市)



普及啓発ちらし(裏)



店頭での啓発活動(但馬地区)



【担当】 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課 TEL: 078-362-3156

奈良県

レジ袋削減キャンペーン

■目的・趣旨

3 R月間にあわせて消費者に対して環境に配慮した消費行動を促し、循環型社会の形成を図る。事業者、ボランティア団体、行政が連携して事業を実施することにより、地域社会における環境保全行動の推進につなげる

■実施主体 奈良県環境県民フォーラム 資源活用分科会、

■実施期間 平成25年10月28日(月) 10:00~12:00

■主な活動内容

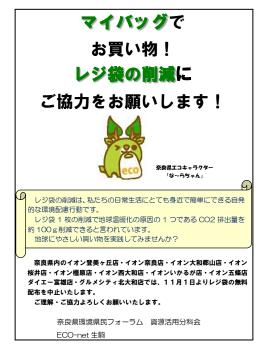
イオン登美ヶ丘店(奈良県生駒市)において、買い物客へマイバッグ及び啓発チラシ250セットの配布を行い、マイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけた。



■トピックス

奈良県内の「イオン」8店舗の食品フロアにおいて、11月1日(金)よりレジ袋の無料配布を中止





【担当】 奈良県くらし創造部景観・環境局環境政策課

TEL: 0742-27-8732 Mail: kankyo@office.pref.nara.lg.jp

和歌山県

平成25年度環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

消費者に身近な買い物から環境にやさしいライフスタイルを実践するため、事業者のご協力のもと、環境に配慮した商品・サービスの普及を図り、「簡易包装」「環境に配慮した商品の購入」「マイバックの持参」等の呼びかけにより、環境に配慮した生活・経済活動を促進します。

■実施主体 和歌山県

■実施期間 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

■協力団体 和歌山県商工会連合会 和歌山県商店街振興組合連合会

和歌山県生活学校連絡協議会 和歌山県くらしの研究会

和歌山県商工会議所連合会和歌山県中小企業団体中央会

和歌山県婦人団体連絡協議会

■主な活動内容

(1) 和歌山県内のスーパーマーケット・ホームセンター・百貨店・コンビニ等、23事業所421店舗に御協力いただきました。

①スーパーマーケット

イオンリテール(株)、イズミヤ(株)、(株)オークワ、(株)グルメシティ近畿、太地町漁業協同組合漁協スーパー、(株)たかす、ハッスル高野口店、Vショップチェーン協同組合、(株)プラス、和歌山県Aコープチェーン、わかやま市民生活協同組合、和島興産(株)フォルテ食品館

②百貨店

㈱高島屋、㈱近鉄百貨店

③コンビニ

(㈱ココストア、㈱サークルKサンクス、㈱セブンーイレブンジャパン (㈱デイリーヤマザキ、㈱ファミリーマート、㈱ローソン

④ その他

㈱ウエダ薬局、ダイキ㈱、㈱良品計画

- (2) 県が配付するキャンペーンポスター(環境省作成キャンペーン統一デザイン)を店内 に掲示し、『環境にやさしい商品の購入』、『買い物袋の持参(マイバッグ)』などを消 費者に呼びかけを行いました。消費者への具体的な呼びかけ方法は、各店舗の取組方 法により実施しました。
 - ①『買い物袋持参』の呼びかけ

取組例:店内放送やレジでの声かけを行う、買い物袋を販売する等。

- ②『環境に配慮した商品の購入』の呼びかけ
 - ・取組例:環境にやさしい商品を表示する、チラシ広告でPRする、対象商品のコーナーを設ける、 など
 - ・対象商品:再生紙を使用したトイレットペーパー、詰替商品(シャンプー、リンス、台所用液体洗剤等)、エコマークなどの環境ラベルのついた商品、その他リサイクル製品や省エネ製品などの環境配慮型商品

■トピックス

わかやまノーレジ袋推進協議会の賛同事業者である(一 社)和歌山県自動車整備振興会等が主催する下記イベントで、 レジ袋削減を呼びかけました。

- ○イベント内容
 - イベント名 2013クルマジャンボリー
 - ·開催日時 平成25年10月20日(日)
 - 内 容 イベント会場内でのポスター(右図)を 掲示、啓発物資(携帯用エコバッグ、ポ ケットティッシュ)の配布



■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

「わかやまノーレジ袋推進協議会」では、レジ袋の削減に

取り組んでおり、当協議会では、1年に1回、レジ袋辞退率をとりまとめています。

○レジ袋辞退率(平成24年2月~平成25年1月)

取組	辞退率	(事業者数・店舗数)
(A) 無料配布中止	85.8%	(12 事業者 68 店舗)
(B) その他の取組	18.0%	(36 事業者 433 店舗)

- ※レジ袋辞退率は、各事業者の報告をもとに集計しています。
- (注) 括弧内の事業者数・店舗数は報告のあった事業者・店舗の合計です。両方の取組 を行う事業者はそれぞれで集計しており、4事業者は重複しています。なお、把握が 困難で算出できない8事業者と、レジ袋削減率による報告のあった4事業者は上記辞 退率には含めていません。

(参考1)

協議会参画事業者数

5 6 事業者

575 店舗

うち、(A) 無料配布中止 12 事業者

6 8 店舗

うち、(B) その他の取り組み 48 事業者

507 店舗

(平成25年1月末現在)

(参考2)

「その他の取組」の具体例

- マイバッグの積極的な販売
- ・適正サイズのレジ袋使用
- レジ袋削減ポスターの掲示
- ・レジ袋辞退率の店内掲示
- ・レジにて声かけ運動、エコポイントの付与 など

【担当】 和歌山県 環境生活部 環境政策局 環境生活総務課

TEL: 073-441-2690

鳥取県

平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

■目的·趣旨

買い物袋の持参、レジ袋を断る、簡易包装の商品を選択するなど具体的な行動を促すことにより、ごみの減量化に対する意識の高揚と県民一人ひとりのライフスタイルを見直すきっかけを作ることを目的とする。

- ■実施主体 鳥取県
- **■実施期間** 通年
- ■協力団体

ノーレジ袋推進協議会

(県内のスーパー、コンビニ、百貨店、ホームセンター、ドラッグストア、クリーニング業者、消費者団体、商工会議所、市町村等から構成される任意の協議会)

■主な活動内容

- (1) ノーレジ袋デー(通年・毎月10日を中心)キャンペーンの実施
 - ①実施日:毎月10日ノーレジ袋デーを中心とした日
 - ②場所:スーパー等
 - ③内容:ポスター・のぼりの掲示、店頭キャンペーン等により啓発資材の配布、店舗毎の特典制度(ポイント付与、スタンプ押印、キャッシュバック)のPRを通じたレジ袋削減の呼びかけ
- (2) 広報による啓発
 - ①県ホームページでの啓発
 - ②啓発チラシの配布
- (3) イベントによる啓発
 - ①ノーレジ袋推進シンポジウム
 - 実施日: 平成25年10月20日(日)
 - 場所:米子コンベンションセンター
 - 国際会議室(米子市末広町)

・内容:地元スーパー等を交えたパネルディスカ

ッション、マイバッグコンテスト表彰式、





パネルディスカッション



スペシャルトーク



表彰式

②食のみやこ鳥取県フェスタ

□実施日: 平成25年11月9日(土)~10日(日)

□場所:コカ・コーラウエストスポーツパーク(鳥取市布勢)

□内容:パネル・生ごみコンポストの展示、パンフレット配布、食品残渣由来液

で育てたサツマイモの試食提供

③リファーレンいなばエコフェスタ

□実施日:平成25年11月10日(日) □場所:リファーレンいなば(鳥取市伏野)

□内容:パネル・生ごみコンポストの展示、パンフレット配布等









■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

○レジ袋辞退率

方法:主要スーパーから聞取りを行い、県平均値を算出している。

·結果:50.2% (平成25年3月現在)

【担当】 鳥取県生活環境部循環型社会推進課 TEL: 0857-26-7198

島根県

しまねレジ袋削減キャンペーン

■目的·趣旨

県民のマイバッグ持参による買い物で、レジ袋の使用を削減し、ごみの発生を減らす社 会づくりに向けて、自ら行動することを目的とする。

- ■実施主体 島根県、各市町村・地球温暖化対策地域協議会
- **■実施期間** 平成25年10月~11月
- ■協力団体 島根県地球温暖化対策協議会、島根県地球温暖化防止活動推進センター

■主な活動内容

- (1) 県民への普及啓発
 - ①新聞広告掲載、しまねエコショップ、CO2ダイエット作戦加盟店への普及啓発資材(ポスター、ミニのぼり)配布を行い、店頭での普及啓発を行った。
 - ②島根県と包括業務提携協定を結んでいるローソン及びファミリーマートでの普及啓発資材 (ステッカー、ポスター、ミニのぼり、店頭のぼり)配布を行い、店頭での普及啓発を行った。
- (2) レジ袋無料配布中止へ移行する町(奥出雲町)への支援

奥出雲町と一緒に 量販店でパネル展示 や啓発冊子配布、3 R体験等ができるブ ースを設置した。



(写真手前) 奥出雲町がレジ袋削減ア

奥山芸町がレク表削減ア ンケート実施

(写真奥) マイ箸づくりに取り組む 参加者

(3) 県内のイベントに3Rブースを出展

県内各地で開催されるイベント等に開催地の市・町ごみ減量化・地球温暖化対策 担当課、地球温暖化防止活動推進員と連携してマイバッグ持参、ごみ減量化等に資 する県のブースを出展し、展示や体験コーナーを通じて普及啓発を行った。

- ①安来市環境フェア (平成25年9月)
- ②邑南町A級グルメ祭(平成25年9月)
- ③飯南町コスモス祭り(平成25年10月)
- ④浜田市健康フェスティバル (平成25年10月)
- ⑤益田市美都ふるさとまつり(平成25年11月)
- ⑥松江市環境フェスティバル(平成25年11月)
- (7)2013ごうつ秋まつり(平成25年11月)

■マイバッグ持参率調査の方法及び結果

第2期しまね循環型社会推進計画の進行管理(市町村アンケート)で把握、実施している8市の平均値86.9%(平成25年3月末現在)

【担当】 島根県環境生活部環境政策課低炭素・循環型社会推進スタッフ

TEL: 0852-22-6514

岡山県

環境にやさしい買い物キャンペーン (岡山県統一ノーレジ袋デー、レジ袋秋休みキャンペーン)

■目的 · 趣旨

岡山県では、家庭ごみを少しでも削減するため、また、レジ袋の削減を通して環境にやさしいエコ・ライフスタイルを広めるため、スーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンターなどの事業者、消費者・環境団体、市町村と協働して、平成22年6月から毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、買い物の際にレジ袋を受け取らない「マイバッグ持参」の呼びかけを行っている。また、11月を「レジ袋秋休みキャンペーン」として取組を強化した。

10月~11月には、「マイバッグ持参」を始めとする買い物時の「3R」の実践を広く 県民に呼びかけた。

- **■実施主体** 岡山県、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議
- **■実施期間** 平成25年10月~11月
- **■協力団体** 事業者、環境・消費者団体、市町村

■主な活動内容

- (1) スーパー等店頭への啓発用資材(ポスター、のぼり、ステッカー)の掲示及びレジ での声かけ
- (2) 消費者団体等による啓発チラシ等の配布(店頭、イベント会場)
- (3) ラジオ、広報紙、フェイスブック等による広報
- (4)「おかやま・もったいない晴れの国フォーラム」(平成25年10月26日)での3 R及びマイバッグ運動の展示、小学生ポスター(絵画)コンクール(マイバッグ部門)、 手作りマイバッグコンテストの優秀作品の表彰
- (5)買い物時にマイバッグを持参しレジ袋を受け取らなかった回数をグループで競う「マイバッグ・チャレンジ30」の実施(募集10月~11月、取組11月中)





(写真左)3 R・マイバッグ運動

(写真右) おかやま・もったいない ! 手作りマイバッグコン テスト受賞作品

おかやま・もったいない晴れの国フォーラム(平成25年10月26日)での展示

■マイバッグの持参率調査の方法及び結果

県内スーパーマーケット 9 店舗で、2, 700人(1 店舗あたり 300人)に調査員がアンケート項目の聞き取り調査を行う。

調査項目は、マイバッグを持っているか、買い物にどれくらいの回数持参するか、レジ 袋を有料化したらどうするか等10項目。

<結果>平成24年度 マイバッグ持参回数8~10回 43.3%

【担当】 岡山県環境文化部循環型社会推進課資源循環推進班

TEL: 086-226-7306 Mail: junkan@pref.okayama.lg.jp

広島県

「ひろしま環境の日」一斉行動 (買い物にはマイバッグを持参しよう!)

■目的・趣旨

平成22年6月にスタートした毎月第一土曜日の「ひろしま環境の日」では、今年から月間の実践テーマを設けて取り組んでおり、10月は3R推進月間と連動して「買い物にはマイバッグを持参しよう!」をテーマに県民に一斉行動を呼びかけた。また、「ひろしま地球環境フォーラム」と連携して、テレビ番組で3R啓発キャンペーンを実施した。

■実施主体

- (1) 広島県
- (2) ひろしま地球環境フォーラム

環境と経済が調和した活力ある地球環境保全型社会の創出に寄与することを目的として、県民、団体、事業者、行政等が連携して環境にやさしい地域づくりを協働して進める団体(261会員 平成25年5月)

- ■実施期間 平成25年10月5日(土)を中心に実施
- **■協力団体** 市町,ひろしま地球環境フォーラム会員

■主な活動内容

- (1)「ひろしま環境の日」一斉行動「買い物にはマイバッグを持参しよう!」の広報
 - ①県ホームページによる広報
 - ②地元テレビ局とタイアップしたPR ワイドショーや天気予報のミニコーナー で「ひろしま環境の日」をPR

ひろしま地球環境フォーラム キャラクター **まったん**



- ③環境学習指導専門講師,ひろしま地球環境フォーラム会員等へのメール広報
- (2) 3 R 啓発のテレビ広報番組
 - 3 R推進キャンペーンとしてミニ番組を放送(次のトピックスを参照)

■トピックス

広島の人気テレビ番組『元就。』(中国放送) とタイアップした 3 R 啓発キャンペーンを 実施 →http://www.rcc-tv.jp/3r/

- (1) ミニ番組『元就。 3 R推進ハイスクール』~「3 Rいつやるか?」「今でしょ!」~ 出演:東進ハイスクール林修講師、アンガールズほか
- (2) テレビスポットCM

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

方法:協定締結事業者(25事業者)からの報告

結果: レジ袋辞退率86.1%

【担当】 広島県環境県民局環境政策課環境活動推進グループ

TEL: 082-513-2952 Mail: kankansei@pref.hiroshima.lg.jp

山口県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

消費者・事業者・行政が連携し、レジ袋等容器包装廃棄物の削減に向けた取組を推進し、 ごみの減量化を図っています。

■実施主体

山口県容器包装廃棄物削減推進協議会

【構成】·消費者団体:7団体

・事業者:スーパー、クリーニング等164事業者1,057店舗 (平成25年3月末現在)

·行政:山口県(事務局)、全19市町

■実施期間 通年

■主な活動内容

平成21年4月から店舗のレジ袋の無料配布中止の取組を進めており、現在レジ袋辞退率が91.6%を達成するなど、県民運動として大きな成果を上げています。また、レジ袋収益金活用基金を活用し、容器包装廃棄物の削減に向けた普及啓発を行っています。

■トピックス

(1) クリーニング店での普及啓発のため、マイバッグ持参に関するポスター及びステッカーを作成し、配布しました。





ポスター

ステッカー

(2) お買い物エチケットの普及啓発リーフレット(食品ロスの削減に向けたやよりレシピも大きりレシピも大きがある。 掲載)を作成し、にているではないまででででは、 を発を図っています。





(3) 幅広い年代層へ普及啓発を実施するため、山口県PR本部長ちょるる絵柄のマイバッグを作成し、10月19日、20日に開催された「やまぐちいきいきエコフェア」(山口きらら博記念公園) や市町イベントで配布しました。





マイバッグ

(4) レジ袋無料配布中止の取組事業者・店舗の拡大を図るため、ポスター及びチラシを 作成し、コンビニストア、ドラッグストア、ホームセンター、医薬品販売店舗、道の 駅、農産物直売所、大学・短大やクリーニング店等へ配布しました。





チラシ

ポスター

(5) 一人で買い物に行く機会が増える県内の大学・短大の新1年生にマイバッグ等を配布し、容器包装廃棄物の削減につながるよう環境意識の向上を図ることとしています。







マイバッグ

【担当】 山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課

TEL: 083-933-2992 Mail: a15700@pref.yamaguchi.lg.jp

徳島県

とくしまマイバッグ持参キャンペーン

■目的·趣旨

県下全域の主な食品スーパーにおいて、「マイバック持参キャンペーン」を実施することで、レジ袋削減の推進を図ると供に、消費者に対して「買い物で発生するごみの減量化」の啓発推進に取り組む。

- ■実施主体 徳島県、とくしま環境県民会議
- **■実施期間** 平成25年11月2日(土)~30日(土)
- **■協力団体** 10社、79店舗

(㈱イズミ、(有)がんばりや、(㈱キョーエイ、(㈱サンシャイン、(㈱デイリーマート、(㈱フジ、マックスバリュ西日本(㈱、(㈱マルナカ、(㈱マルヨシセンター、 大黒天物産(㈱

■主な活動

- (1) 通常キャンペーン(全店舗)
 - ①店舗におけるマイバック持参キャンペーンポスター設置
 - ②店内放送で「マイバックの歌」やマイバック持参の呼びかけ
 - ③オリジナルデザイン(環境すだちくん、マイバックガールズ)による啓発
- (2) 特別キャンペーン (8社10店舗)
 - ①「マイバック持参キャンペーン幟」の設置
 - ②「とくしまマイバックでお買い物隊員」の募集
 - ③「マイバックガールズ」による啓発活動 オリジナルグッズの配布、ミニライブ、イベント(環境クイズ)の実施

(3) 結果

県内の主な食品スーパーと連携し、県下全域において「とくしまマイバック持参キャンペーン」に取り組み、レジ袋削減の推進を図ると供に、消費者に対して「買い物で発生するごみの減量化」の啓発を行った。(約2,000人以上の消費者へPRを行った)



平成25年11月3日(日) ゆめタウン徳島 エコ王子・マイバッグガールズによる啓発活動



平成25年11月10日(日) マルナカ徳島店 「マイバックの歌」による呼びかけ

■トピックス

マイバッグガールズのキャラクターデザインやオリジナルグッズを作成







※マイバッグガールズとは

平成21年度の徳島県吉野川市鴨島町で実施されたマイバッグ推進運動をきっかけに作られたグループです。鴨島町のバンド「カマンベール」のバックダンサーとして活躍され、要望があれば単独で「MYBAGの歌」(ロック調)等を歌う活動を行っています。目を引く奇抜なファッションで、おしゃれにマイバッグでお買い物をしましょう!と呼びかけでいます。

平成25年度からとくしま環境県民会議のマイバッグ持参キャンペーンのキャラクターとして、県内の食品スーパーでのミニライブや環境クイズによる啓発活動に取り組んでいる。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

定期的な調査は実施していない。

イベント時にアンケートによる調査で、回答者に持参の有無を確認して持参率を出している。

今回の調査結果では919人からの回答で、いつも持参している人は30%であった。

【担当】 徳島県県民環境部環境首都課環境創造担当 TEL: 088-664-6015

香川県

買い物でエコ!キャンペーン2013

■目的 · 趣旨

10・11 月を強化月間として、グリーンコンシューマー10カ条の啓発に努め、環境にやさしいライフスタイルへの転換を呼びかけるためにキャンペーンを実施した。

■実施期間 平成25年10月・11月

■実施主体 環境にやさしい買い物推進協議会

■協力団体 協議会会員(県・各市町、消費者団体、事業者)

■主な活動内容

(1)消費者団体 スーパー店頭での消費者団体による呼びかけ、会員への周知など





- (2) 事業者 店舗でのマイバッグ持参の店内放送・レジでの声かけ、マイバッグ持参 者への特典付与、啓発チラシの配布など
- (3) 行政 広報活動(チラシの作成など)

【担当】 香川県危機管理総局くらし安全安心課内 環境にやさしい買い物推進協議会事務局

TEL: 087-832-3176

愛媛県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

「買い物」を通して地球環境や廃棄物などの環境問題を考え、環境に配慮したライフスタイルの実践を促進することを目的として、県民(消費者)、事業者及び行政が連携し、ごみ減量化のための買い物袋持参や環境にやさしい商品の販売・購入などを推進する。

- ■実施主体 愛媛県
- **■実施期間** 平成25年10月1日~10月31日
- **■協力団体** 量販店等事業者、市町

■主な活動内容

- (1) 県内事業者、商店街振興組合、市町に対する文書による協力要請、県庁内各課に対しポスター掲示の依頼
 - ○参加事業者等

百貨店、スーパーマーケット、ホームセンター等 33事業者(291店舗) 商店街振興組合7組合

- ※ 参加事業者等では、県民(消費者)に対して買い物袋(マイバッグ)の持参の呼び掛け、 簡易包装の推進、詰め替え商品・再生品などの販売促進等を実施。
- (2) 県のホームページを通じた周知(次ページ掲載)
- (3)「愛媛の3R企業展」(10月12日(土)、10月13日(日)開催)での啓発活動 ポスターの掲示、啓発グッズ(マイタンブラー)の配布

■写真等



「愛媛の3R企業展」での様子



愛媛の3R企業展開催案内チラシへの掲載

〇県ホームページ「環境にやさしい買い物キャンペーン」



【担当】 愛媛県県民環境部環境局循環型社会推進課計画推進係 TEL: 089-912-2356

高知県

- (1) 「男も (女も) 持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2013
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2013

■目的·趣旨

レジ袋削減運動の実効性を高めるため、「消費者」と「流通」の両面から同時にキャンペーンを実施し、相乗効果による温室効果ガス (CO₂) 排出抑制を目指す。

- (1)「男も(女も)持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2013 企業・団体・県民等のグループによる登録・参加とし、期間中レジ袋を断った回数 を申告。断った枚数とCO2削減量を競う。
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2013 高知県内の主要スーパーマーケットがエントリーし、各店毎のコンテスト方式でレ ジ袋の辞退率(レジ袋を辞退したお客様の割合)を競う。
- **■実施主体** 高知県地球温暖化防止県民会議県民部会
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~11月30日(土)
- ■協力団体
 - (1) 「男も(女も)持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2013
 - ①参加申し込み:29団体、1,558名 (平成26年1月10日現在)
 - ②参加申し込みチラシ設置、ポスター掲示協力:11社
 - イオンリテール(株)
- ・㈱エースワン
- ・高知県庁消費生活協同組合
- ・こうち生活協同組合

・(株)サニーマート

・㈱サンシャインチェーン本部

・㈱サンプラザ

・(株)ナンコクスーパー

(株)フジ

- ・㈱マルナカ高知事業部
- ・㈱ローソン中四国ローソン支社高知支店
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2013
 - ○参加社:9社
 - ・イオンリテール(株)
- 株エースワン
- · 高知県庁消費生活協同組合
- ・こうち生活協同組合

・ (株)サニーマート

(株)サンシャインチェーン本部

・㈱サンプラザ

・(株)ナンコクスーパー

株フジ

■主な活動内容

- (1)「レジ袋削減ワーキング」の開催
- (2) 県民会議会員へのキャンペーン参加呼びかけ
- (3) 県民会議会員へのコンテスト参加呼びかけ
- (4) 広報活動の実施(ニュースリリース発行、ラジオ番組出演、県民部会WEBサイトに告知)
 - ①男も(女も)持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2013
 - ・県内市町村に啓発用ポスターを掲示。申込チラシを配布
 - ・スーパー、コンビニ各社(11社)店頭でポスター掲出とチラシ配布
 - ・県民会議会員に対するキャンペーン参加メールの配信
 - ・環境の杜こうち会員へのキャンペーン参加メールの配信
 - ②スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2013
 - ・主要各社の店頭に啓発用ポスター掲示と申込チラシ設置

- ・週間のレジ袋削減データの収集と速報の発行(4回)
- ・店頭チェッカー用缶バッジの作成、配布。

■トピックス的な事例

- (1) 男も(女も) 持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2013 スーパー各社との連携を強化。特にスーパー各社のチラシ や広報誌で、マイバッグキャンペーンの告知掲載を行い、ス ーパーマーケットレジ袋削減コンテストとの相乗効果を高め る。
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2013
 - ①レジ袋削減(辞退)を消費者に訴えるロゴを作成。参加社が発行情報誌に掲載しキャンペーンをバックアップ。
 - ②各社のレジ袋削減に関する努力結果を可視化するため、各 社のレジ袋辞退件数から算出した二酸化炭素削減量を集計 し、コンテスト実施により削減した削減総量として公表す ることとした。
- **■制作物** ポスター/チラシ/缶バッジ

■調査方法および結果

- (1) 男も(女も) 持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2013 (1)調査方法
 - ・個人別集計表を配布し、辞退した回数をカウント(自己申告制)。
 - ・参加各団体・企業の担当者がとりまとめて集計し、事務局に報告。
 - ②結果(平成26年1月10日現在)
 - ・参加者数1,558名 ・レジ袋辞退回数38,489回
 - ・二酸化炭素削減量2,864 kg ・一人あたりの二酸化炭素削減量 1.84 kg
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2013
 - ①調査方法
 - ・参加各社にレジ袋辞退率記入表とレジ袋辞退による二酸化炭素削減量集計表を配布。
 - ・各社担当者が集計し、事務局に報告(各社申告制)。
 - ②結果(平成26年1月10日現在)
 - ・「高知県えこスーパーマーケット オブ ザ イヤー」 レジ袋平均辞退率が20%を超え、各エリアで最も高い数値の店舗 四万十市エリア:(㈱フジ フジ中村店83.2% 四万十市エリアを除く県内エリア:

イオンリテール㈱ イオン高知旭町店 54.4%

・「ベストえこマネジメント賞」

前年同期比のレジ袋平均辞退率の伸び率が最も高く、大幅な改善をした上位6店舗イオンリテール㈱イオン高知旭町店 17.5%

イオンリテール㈱イオン高知店 13.7%

㈱フジ フジグラン高知 5.1%

㈱サニーマート 毎日屋あさくらセンター旭店 4.8%

㈱フジ フジグラン葛島 4.8%

㈱フジ フジ桜井店 4.5%

【担当】 高知県地球温暖化防止県民会議県民部会事務局(県委託事業) (特定非営利活動法人 環境の杜こうち)

HomePage: http://npo-kankyonomori.com/kenminkaigi/



チラシ



ポスター

福岡県

マイバッグキャンペーン

■目的·趣旨

買い物袋の持参、レジ袋を断る、簡易包装の商品を選択するなど具体的な行動を促進することで、容器包装廃棄物の排出抑制を啓発するとともに、ごみ減量化に係る県民の 意識高揚を図る。

- **■実施主体** 福岡県
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)(強化月間)
- ■主な活動内容
 - (1) マイバッグキャンペーン一斉行動参加店の募集
 - ①募集期間 平成25年6月13日~9月10日
 - ②参加店舗数 2,237店
- (2) マイバッグキャンペーンポスターの作成 マイバッグキャンペーンポスターを作成し、市町村、福岡県環境県民会議会員(県民 団体、業界団体等)、事業者等に配布



マイバッグキャンペーンポスター

【担当】 福岡県環境部循環型社会推進課 TEL:092-643-3371

佐賀県

マイバッグキャンペーン

■目的 · 趣旨

佐賀県マイバッグ・ノーレジ袋推進店、県民、市町及び県の連携のもと、レジ袋の削減 に積極的に取り組むことにより、県民のごみの減量化、リサイクル及び地球温暖化防止に 対する意識の高揚を図る。

- **■実施主体** 佐賀県、各市町
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)(強化月間)
- ■協力団体 マイバッグ・ノーレジ袋推進店 940店

■主な活動内容

- (1)推進店の募集 県のホームページ、各市町を通じて推進店募集を呼びかけ
- (2) 店舗での啓発活動 「レジ袋必要ですか?」の声かけやキャンペーンチラシの掲示等を実施
- (3) 各市町による広報・普及啓発 市町によるマイバック持参率調査やイベント時における啓発活動など

■トピックス



キャンペーンチラシ

【担当】 佐賀県くらし環境本部循環型社会推進課3R推進担当 TEL:0952-25-7078

長崎県

ながさきマイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

長崎県内の住民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進する。

- ■実施主体 長崎県、ながさき環境県民会議
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)(強化月間)
- ■協力団体 市町及び趣旨に賛同する事業者

■主な活動内容

- (1)事業者の取り組み
 - ①キャンペーンへの参加協力(ポスター及びステッカーの掲示)※10月の強化月間に取り組みを行う協力盾舗数562店舗

【協力店の取組内容】

- ・レジ袋辞退者に対し、シール、スタンプ等の付与による特典制度実施
- ・レジ袋辞退者に対し、キャッシュバックを実施
- ・レジ袋の有料化実施
- ・チラシでの表示、店内放送、レジ袋不要カードの作成などによる買い物袋持参呼び かけを実施
- ・会計時の声かけ実施
- 詰め替え商品の販売促進
- ・簡易包装の推進等
- ②期間終了後、マイバック持参率及びレジ袋節約枚数の報告
- (2) 県及び市町の取り組み
 - ①ながさきマイバッグキャンペーンポスターを賛同事業者、市町等へ配布及び掲示依頼。
 - ②広報誌やラジオ、ホームページ等を利用した広報の実施。
 - ③県内各地において、環境イベント時における啓発活動(チラシ、エコバッグの配布等) を実施。

■トピックス

ながさき環境県民会議において、平成25年10月21日から毎月21日は「マイバッグ持参統一デー」と定めた。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

マイバッグ持参率調査は、キャンペーン参加事業者による調査を行っていただいている。 その結果、平成25年度(10月1ヵ月間)のマイバッグ持参率は22.5%となった

【担当】 長崎県環境部未来環境推進課 循環·快適環境班

TEL: 095-895-2511 Mail: s09050@pref.nagasaki.lg.jp



熊本県マイバッグキャンペーン

■目的·趣旨

循環型社会の構築及びごみの減量化のため、「買い物袋持参によるレジ袋等の削減及び簡易包装の推進」という行動目標を設定し、県民・事業者・行政がそれぞれの立場から具体的な取り組みを幅広く展開することにより、ごみ減量化の必要性について認識を高め、暮らしの中でごみのリデュースを実践する契機と併せて本県におけるごみの減量化及びリサイクルの推進を図る。

- **■実施主体** 熊本県、熊本県ごみゼロ推進県民会議
- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~平成25年10月31日(木)
- **■協力団体** 各市町村、一斉行動参加店、小中学校、高校、大学等

■主な活動内容

- (1) キャンペーン期間中に一斉にレジ袋削減を目指した取組みを行う「一斉行動参加店」の募集参加店総数 1,055店
- (2) 啓発ポスターの配布
- (3) 10月1日から10月31日までの1ヵ月間を強化月間とし、レジ袋の削減を目指した取り組みを実施。

■トピックス

10月1日の熊本県ごみゼロ推進県民大会にて、マイバッグキャンペーン入賞標語の表彰、3Rに関する講演、実践事例の発表・展示等を実施。



啓発ポスター

【担当】 熊本県環境生活部環境局廃棄物対策課 TEL:096-333-2277

大分県

マイバッグを持ってお買い物に行こう ♪キャンペーン (大分県マイバッグキャンペーン)

■目的・趣旨

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進するため、マイバッグキャンペーンを実施する。

- **■実施期間** 平成25年10月26日~平成25年10月27日
- **■実施主体** 大分県
- **■対象地域** 県下全域

■主な活動内容等

○大分県農林水産祭でのマイバッグキャンペーン 県内最大の展示即売イベントにおいて、県ブース を設置し、啓発グッズ(広告入り花のたね等)の配 布やリサイクル食器等の貸し出しを通じてごみ減 量化に関する啓発を行った。

①イベント名:大分農林水産祭(農林部門)

②実 施 日:平成25年10月26日(土)

~平成25年10月27日(日)

③場 所:別府公園(別府市)

■トピックス

- ○実施期間(10月)以外の活動
 - ①平成21年6月以降、全県でレジ袋無料配布中止 の取組を行っている。
 - ②平成25年3月に大分県レジ袋削減推進協議会 を設置。県、市町村、事業者、消費者団体等で構 成。

上記協議会での協議を受け、啓発グッズ(花のたね)を作成。



キャンペーンで配布した 大分県レジ袋削減推進協議会 啓発用花のたね

③平成25年7月31日(水)、大分市(大分駅北口・南口、セントポルタ中央町、竹町ドーム広場)にて街頭啓発を実施。

各市町村においても、駅周辺・イベント・食品スーパー店頭前などで街頭啓発が行われた。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

レジ袋無料配布中止に取組む35事業者から、毎月マイバッグ持参率の報告を受け集計。

(1) マイバッグ持参率 (10月分実績)

食品スーパー等…84.6% (32事業者222店舗) クリーニング店…99.9% (2事業者1組合145店舗)

(2) 削減枚数(10月分実績)7,307,159枚

【担当】 大分県生活環境部地球環境対策課リサイクル推進班

TEL: 097-506-3124

宮崎県

みやざきマイバッグキャンペーン

■目的 · 趣旨

県民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進する。

- ■実施主体 宮崎県、宮崎県4R推進協議会
- **■実施期間** 平成25年10月1日から平成25年10月31日まで
- **■協力団体** 県内の小売店(スーパーマーケット等)及び商工会

■主な活動内容

協力店舗は、レジでの声かけ、値引きなどの特典等を実施した。 県は、ポスターやステッカーの作成及び配布、協力店舗の取組紹介、県政番組等での呼び かけを行った。

■トピックス



10月1日に宮崎市内で開催したマイバッグキャンペーンの様子

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

協力店舗よりレジ袋の辞退率(削減枚数)の報告を受け、集計後、公表する。

(参考: 平成24年度10月のマイバッグ持参率(レジ袋辞退率)は28.2%)

【担当】 宮崎県環境森林部循環社会推進課企画・リサイクル担当 TEL: 0985-26-7081

鹿児島県

鹿児島県マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

県民、事業者、行政が一体となって、マイバッグ(買物袋)を活用し、レジ袋の削減等に取り組むことで、ごみの減量化の推進を図るとともに、広く県民の意識啓発を図る。

- **■実施期間** 平成25年10月1日~10月31日
- **■実施主体** 鹿児島県
- ■協力団体 県ごみ減量化・リサイクル推進協議会 構成27団体 地球環境を守るかごしま県民運動推進会議 構成125団体

■主な活動内容

- (1) 県民
 - ①マイバッグ(買物袋)を持参し、レジ袋等を辞退するよう努める。
 - ②商品購入の際にリサイクル商品や簡易包装商品を選択する。
 - ③不要な包装,過剰包装を辞退する。

(2) 事業者

- 一斉行動参加店は以下のいずれかの取組を行う。
- ①レジ袋辞退者に対し、シール、スタンプ等の付与による特典制度を実施する。
- ②レジ袋辞退者に対し、キャッシュバックを実施する。 レジ袋の有料化を実施する。
- ③チラシでの表示、店内放送、レジ袋不要カードなどに よるマイバッグ持参の呼びかけを行う。
- ④「レジ袋が必要ですか」の声かけを行う。
- ⑤詰め替え商品、簡易包装の販売を促進する。
- ⑥その他、創意工夫によるレジ袋削減の取組を実施する。

(3) 県

- ①一斉行動参加店の募集を行い、参加店の取組内容を登録する。
- ②参加店の取組内容を県ホームページ等で広報する
- ③市町村、関係団体、参加店等に対し、ポスターを配布し、県民への周知・啓発を図る。

■ピックス

県内の19企業785店舗(コンビニ含む)が一斉行動参加店として、キャンペーンに参加した。(※申込み時点)

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

マイバッグ持参率の調査方法:一斉行動参加店の提出した実施報告書に基づく マイバッグ持参率(レジ袋辞退率)=マイバッグ持参者数(レジ袋辞退者数)/レジ通 過人数×100 ※マイバッグ持参率については現在集計中

【担当】 鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

TEL: 099-286-2594 Mail: recycle@pref.kagoshima.lg.jp



沖縄県

平成25年度環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的 · 趣旨

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみの排出抑制等を推進する。

■実施主体 沖縄県

■実施期間 平成25年10月1日~10月31日

■協力団体 県内市町村、事業者 (スーパー等)、マスコミ

■主な活動内容

- (1) パネル展示(マイバッグ、チラシ等の配布)
- (2) ラジオスポットCM放送、ラジオ出演、新聞、電光広報塔等による広報
- (3) 市町村、保健所、レジ袋削減協定締結事業者への広報依頼
- (4) 空港、モノレール、レンタカー会社等へのポスター掲示依頼
- (5) 街頭キャンペーン (マイバッグぬり絵体験) による普及啓発活動、アンケートの実施



パネル展写真 (9/30(月)~ 10/4(金) 沖縄県庁1階 県民ホール)



マイバッグぬり絵体験



オリジナルキャラクター を使用したポスター



チラシ

■トピックス

マイバッグによる買い物が深く浸透するよう、オリジナルキャラクターを使用したポスター、マイバッグを作成し、普及啓発を行った。



レジブクロウ博士



マイバグちゃん

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

レジ袋削減協定締結事業者(11社263店舗)におけるレジ袋有料化実施5年後のレジ袋辞退率平均は79.6%

	レジ袋辞退率 ^{※1} の推移							(単位:%)					
	店舗名	有料化 導入前 ≋ z	1 温陶袋	※3 H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 4月	5月	6月	7月	平均
1	JAおきなわAコープ 全店舗	13.9	72.6	79.5	79.0	78.8	79.3	76.6	77.5	77.3	73.3	76.6	78.4
2	金秀 全店舗	18.7	72.0	78.4	78.1	77.7	77.0	75.8	75.4	75.7	75.3	75.4	77.2
3	沖縄三越豊崎マイキッチン	未把握	83.3	86.3	85.7	83.0	83.1	83.0	82.0	80.1	81.7	82.6	83_8
4	サンエー 食品売り場全店舗	26.5	82.4	81.6	79.9	78.7	77.7	76.4	76.1	75.8	75.5	75.3	78.4
5	ジミー (那覇店・大山店)	2.4	62.2	74.7	76.5	78.2	77.8	77.0	77.8	77.1	75.5	77.1	77. 1
6	ユニオン 全店舗	23.0	78.3	79.9	79.6	77.4	76.5	75.4	76.0	75.1	75.2	75.5	77.4
7	丸大 全店舗	20.7	75.5	80.6	80.6	80.6	80.4	79.7	79.8	79.2	79.4	79.4	80.3
8	リウボウストア 全店舗	未把握	75.4	79.0	78.7	79.0	78.3	77.9	76.7	76.5	76.3	76.3	78.4
9	コープおきなわ 全店舗	39.7	84.5	86.1	84.3	82.6	81.5	80.5	80.3	80.1	79.7	79.2	82.5
10	イオン琉球 全店舗 (マックスバリュー、ザ ビッグ)	21.2	77.2	79.5	77.2	76.0	75.4	74.6	74.3	74.3	74.1	73.8	76.1
11	ドラッグイレブン			84.1	87.6	86.4	86.7	84.7	83.1	85.0	86.1	85.3	86_1
	平均		76.3	80_6	80.7	79.8	79.4	78.3	78_ 1	77.8	77.5	77. 9	79.6

- ※1 レジ袋辞退率・・ (来店者数 使用枚数)÷来店者数 ×100
- ※2 有料化導入前は、正確な使用枚数等を把握できていないため、参考値となります。
- ※3 平成20年10月1日レジ袋有料化開始 (ドラッグイレブンは平成21年2月1日開始)

【担当】 沖縄県環境生活部環境整備課

TEL: 098-866-2231

第3部 流通事業者の実施報告(掲載50音順)

	ページ
イズミ株式会社	94
株式会社いなげや	94
株式会社エコス	95
株式会社川徳	96
株式会社近鉄百貨店	97
株式会社京成ストア	98
生活協同組合コープあいづ	98
株式会社ダイエー	99
株式会社東急百貨店	100
株式会社東武百貨店	100
株式会社函館丸井今井	101
株式会社阪急阪神百貨店	102
株式会社藤崎	102
株式会社プランタン銀座	103
株式会社ベイシア	103
株式会社三越伊勢丹ホールディングス	104
株式会社山形屋	105
株式会社ヨークマート	106
株式会社良品計画	107

イズミ 株式会社

一環境に優しい買物キャンペーン―

■目的・趣旨 お買い物袋持参率向上のため

■実施期間 平成25年11月1日~11月30日

■参加店舗数 84店舗

■主な活動内容

(1) レジでの声かけ

(2) 店内放送

【担当】 株式会社イズミ 営業企画部業務課兼環境対策課 TEL: 082-264-3287

株式会社 いなげや

一環境に優しい買物キャンペーン―

■目的·趣旨

環境省6月度環境月間・10月度3R推進月間の趣旨に賛同するとともに、当社が行っているレジ袋削減に向けた活動や店頭での資源回収活動などの環境保全活動に対するご理解をお客様に深めていただくことを目的としております。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~31日(木)
- **■参加店舗数** 131店舗

■主な活動内容

- (1)環境省推奨の「レジ袋削減ポスター」「こまめちゃんポスター」の全店掲示によるお客様への啓蒙活動の実施。
- (2) マイバック、マイバスケットの販売によるマイバッグ持参の推進。
- (3) レジ袋をご辞退頂いたお客様に対する1回当たり2円のキャッシュバック(値引き)
- (4) 食品トレー、ペットボトル、牛乳パックなどの資源物の店頭におけるリサイクル回収
- (5) 資源節約、廃棄物削減のため、ギフト商品の簡易包装による配送推奨。
- (6) 食品リサイクルの取組:各店舗で排出された野菜残渣を再生利用事業者にて液体 飼料化し、その飼料で肥育された豚を店舗にて販売。

■トピックス

東京都立川市一斉マイバック運動や(当該店舗)、東京都八王子市マイバッグ利用促進月間運動、東京都日野市マイバッグ持参運動とレジ袋持参率の出口調査に積極的に協力し、 地域一体となってレジ袋の削減の推進を図っている。

【担当】 株式会社いなげや 社長室環境担当 TEL:042-537-5287

株式会社 エコス

一環境にやさしい買い物キャンペーン 一

■目的·趣旨

流通事業者・お客様・行政・地域社会等が連携し、毎日のお買い物を通じて、容器包装廃棄物の発生抑制をはじめとするさまざまな地球環境にやさしいアクションを展開。環境負荷軽減の一助となれるよう取り組みを推進します。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~31日(木)
- ■参加店舗数 65店舗

■主な活動内容

マイバッグ運動による声掛け、バラ販売の推進、「トレーを使わないお肉売り場」の展開等を通じて、家庭から排出される容器包装廃棄物の発生抑制を展開。このほか店舗から排出される野菜クズ等の食品残さを堆肥や液体飼料に再生。

それらを用いて栽培・肥育したコシヒカリや豚肉を店舗で販売する食品リサイクルループの商品拡充を図るとともに、首都圏の親子40組80様を産地にご招待して、田植えと稲刈りを体験できる循環型農業ツアーを開催しました。



親子を招待した循環型農業ツアー

エコスでは、CO² 削減の一環としてマイバッグ運動を実施しております。 ご協力頂きましたお客様へ 先月の結果をご報告させて頂きます。 こ果氏のお客様のうらお買物長をご持参照いたお客様の新倉 エコスを信 マイパックを開催 8月度 8月度 46.5% 8月度 82.4% こ場が頃にありがどうございました。 居長

マイバッグ運動の実施結果を報告

■トピックス

東京都と連携し、簡易包装商品の購入促進調査に協力。減容商品の拡販を行う実証実験を展開し、地域のお客様に訴求しました。



簡易包装商品の実証実験を実施



エコスは地球環境にやさしいアクションを展開

(参考URL)

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/resource/recycle/simple_packing.html

【担当】 株式会社エコス 秘書室 TEL: 042-546-3711

株式会社 川徳

─環境にやさしい買い物キャンペーン (3R推進キャンペーン) ―

■目的·趣旨

環境に配慮した生活・経済活動の促進を目的に、3 R推進月間の10月に、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施し、「買い物」における3R行動の 実践を呼びかける。お客様への訴求、認知がポイント となるので、POPの活用や接客時のトークでセール スポイントを打ち出し、エコバッグや、環境配慮 商 品の拡販、お買物袋ひとまとめの声掛けを徹底してい く。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~平成25年10月31日(木)
- **■参加店舗数** 2 店舗

■主な活動内容

- (1) エコ包装の実施 各売場で簡易包装・ノー包装・買物袋ひとまと めの一声励行
- (2) エコバッグの販売強化 エコバッグの訴求POP活用、セールストーク による拡販、自販機での販売
- (3) 社員購入時のマイバッグ持参を促進
 - ①社員自らマイバッグ携帯を習慣化
 - ②購入時にはギフトか自家需要かひと声励行し、 リユース用買物袋をストックして社員購入時に 利用する
- (4) エコライン商品(環境配慮商品)の販売強化、 及び販促イベントの実施
 - ①各扱い売場でエコライン商品の訴求 P O P 活 用、販売強化
 - ②オンワード・グリーン・キャンペーン開催(衣料品下取りキャンペーン) /10月17日 (木) ~ 23 日(水) (1 Fエレベーターホール)
 - ③紳士スーツ下取りセール開催/10月25日 (金)~29日(火)(7F催事場)

■トピックス的な事例

(1) エコライン商品(環境配慮商品)の販売強化においては、秋の商品提案から、売場展開、店内放送、ポスターやPOPのほか、新聞やホームページによる訴求と積極的に活動したが、新たな商品開発がなく、10月単月の販売点数では前年比93.4%、売上高で前年比77.5%と厳し





階段壁面や催事案内を通じて、ポスターやPOPを掲示してお客様に訴求した「環境にやさしい買い物キャンペーン」



1Fエレベーターホールで行われた第 4回「オンワード・グリーン・キャン ペーン」

い結果となった。

(2) オンワード樫山との共同企画により、4回目となる「オンワード・グリーン・キャンペーン」(衣料品の下取り)を行った。昨年も10月に行ったが、今年も同様7日間の開催となり、来店客数は1,079名、衣料品引取点数は5,589点であった。

【担当】 株式会社川徳 CSR室経営品質・ISO推進担当 TEL:019-651-111

株式会社近鉄百貨店

―環境にやさしい買い物キャンペーン ―

■目的 · 趣旨

環境省・経済産業省・3R 活動推進フォーラムが主催し、各自治体が実施している「環境にやさしい買い物キャンペーン」に参加し、一人ひとりが環境についての理解を深めるとともに、環境に配慮し、環境にやさしい消費者行動の呼びかけを行った。

- **■実施期間** 平成25 年10 月1 日 (火) ~10 月31 日 (木)
- **■参加店舗数** 1 2 店舗

■主な活動内容

- (1) 簡易包装の推進、マイバッグのご利用促進などについて 積極的に取り組むよう、朝終礼を利用し、従業員への再周 知を徹底。
- (2) キャンペーンポスターを掲示し、「簡易包装」「買い物袋の持参」について店内放送を利用して、お客さまへ本キャンペーンへのご協力の呼びかけを実施。
- (3)日本百貨店協会が推進する「スマートラッピング」を実施。(通年)
 - ①「贈答品はきちんと包む」「自家用品はシールのみ」「まとめて入れる」といったメリハリのある包装を、お客さまが選択する『スマートコンシューマー』のためのお声かけを実践。
 - ②ポスター掲示、店内放送を利用して、お客さまへ活動 へのご協力を呼びかけ。
- (4) 食品集中レジ周りに、「レジ袋不要札」を設置。 (通年)
- (5) 手提げ袋やレジ袋等使用による環境負荷を軽減するため、繰り返しご使用いただけ る「近鉄百貨店オリジナルエコバッグ」を販売。(通年)
- (6) 日本百貨店協会のレジ袋の削減に向けた取組みである「スマート・クール・バッグ」を販売。 (毎年6 月〜販売数終了まで)



キャンペーンポスター



オリジナルエコバッグ

■トピックス

(1) (㈱ワールドと共同で、あべのハルカス近鉄本店において、衣料品引き取り「ワールドエコロモキャンペーン」を10月3日(木)~9日(水)に実施。お引き取りした衣料品は、同社からリサイクルパートナーを通じて、可能な限りリユース・リサイクルされます。

- (2) 平成25年6月15日「あべのハルカス近鉄本店タワー館」先行オープンにあわせ、 近鉄百貨店オリジナルエコバッグのデザインを一新。紺とベージュの2色展開、税込 300円で販売中。
- (3) クラフト紙製の紙袋を新規製作。マチを広くすることで容量を増やし、レジ袋等、 包装資材使用量の削減に努めています。

【担当】 株式会社近鉄百貨店 総務本部 CSR 推進部 TEL: 06-6634-7532

株式会社京成ストア

一環境にやさしい買い物キャンペーン 一

■目的·趣旨

レジ袋削減のための「マイバック持参運動」や「トレー、ペットボトル他の店頭回収」等の 取り組みをお客様に周知するとともに従業員の意識向上を目的とする。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)
- **■参加店舗数** 24店舗
- ■主な活動内容
 - (1) レジ袋削減ポスターの掲示、店内放送及びレジ精算時におけるマイバック持参の呼びかけ。また、レジ袋辞退のお客様にエコポイントを2ポイント付与。
 - (2) 量り売り、バラ取り販売及びノントレーの袋詰め販売の実施。
 - (3) トレー、ペットボトル、牛乳パック等の店頭回収の実施。

【担当】 株式会社京成ストア 総務人事部総務担当 TEL03-3608-2851

生活協同組合コープあいづ

—マイバッグキャンペーン —

■目的・趣旨

コープあいづでは、「マイバッグ持参運動」は、買い物という日常の中で暮らしを見直すきっかけづくりになると考え、組合員さんと一緒に進めてきました。2009年度からは、レジ袋を有料とし、「マイバッグ持参運動」を進めてきました。

また、東日本大震災以降、国民全体が省資源・省エネルギー活動への取り組みに参加する事が重要と考えます。

このような現状の中、マイバッグ持参を推進し、レジ袋の削減の取り組みをすすめることにより、ライフスタイルを見直し、廃棄物の減量化や地球温暖化対策としての温室効果ガス削減等、環境負荷の軽減を図り、循環型社会形成推進に寄与する事を目的とする。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~11月30日(土)
- ■参加店舗数 8店舗
- ■主な活動内容
 - (1) 10月8日・9日に、福島県が作成したビブズ(胸当て)を着用し、「マイバッグ 持参」を呼び掛けた。
 - (2) 店内放送で「マイバッグ持参」の呼びかけを行った。
 - (3) レジに、アイキャッチを貼りつけ、「マイバッグ持参」のPRを行った。





【担当】 生活協同組合コープあいづ 役員室 TEL: 0241-22-1041

株式会社 ダイエー

-3 R 月間お買物袋持参運動-

■目的 · 趣旨

従来より実施している「お買物袋持参運動」について、環境への注目が高まる10月の3R月間にお客様への訴求を強化することにより、レジ袋削減の推進を図るもの。

- ■実施期間 10月1日(火)~10月31日(木) ※施策自体は通年でも実施。
- **■参加店舗数** 全店(200店舗)
- ■主な活動内容
- (1) レジ袋を辞退いただいたお客様へのポイント付与。
- (2) ポスターや店内放送によるお客様への訴求
- (3) レジへの「レジ袋不要カード」の設置
- (4) レジでのお声掛け
- (5) マイバスケットの販売拡大



ポイント付与訴求ポスター



お買物袋持参の訴求ポスター







マイバスケットの販売

【担当】 株式会社ダイエー 総務部 TEL: 03-6388-7340

株式会社 東急百貨店

—エコポイントダブルプレゼントキャンペーン —

■目的·趣旨

環境省・経済産業省・3R活動推進フォーラム主催「環境にやさしい買い物キャンペーン」の趣旨に賛同し、参加・協力する。

■実施期間 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

■参加店舗数 10店舗

■主な活動内容

レジ袋不要とお申し出いただいたお客様を対象に実施しているエコスタンプの捺印を、 期間内に限り通常の2倍とする。

■トピックス的な事例

実施によりエコスタンプカードの回収実績が、通常月4,000枚程度のところ6,900 枚以上となった。

【担当】 株式会社東急百貨店 総務部環境担当 TEL: 03-3477-3208

株式会社東武百貨店

一環境にやさしい買い物キャンペーン月間―

■目的・趣旨 エコ包装の推進やエコバッグのご紹介を通して、ごみを少なくし、環境に配慮したライフスタイルをご提案する。

■実施期間 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)

※年間活動もあります。

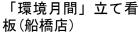
■参加店舗数 2店舗(池袋店・船橋店)

■主な活動内容

- (1) 店内放送(お客様への呼びかけ)
- (2)レシート印字(『環境にやさしいお買物 スマートラッピングを推進しています』)

- (3)立て看板掲出(船橋店正面入口・写 真右)
- (4)「エコ包装マニュアル」を販売員に 配布・常時携帯
- (5) 東武オリジナルエコバッグの販売 (年間)
- (6)毎月5日は「スマートラッピングの 日」として、エコ包装を推進
- (7)「環境・社会への取り組み」ホームページで、当社の環境活動を紹介







豊島区役所本庁舎ロビ ーパネル展

(8) 月例会議で、廃棄物排出状況及び容器包装の使用量(部門別)を報告し、全社に周 知徹底する

■トピックス

平成25年度3R推進キャンペーン「豊島区役所本庁舎ロビーパネル展」に参加し、池袋店の「環境に配慮した取り組み」を紹介(2013年10月1日(火)~8日(火))

【担当】 株式会社東武宇都宮百貨店 総務部業務監理課 TEL: 028-651-5880

株式会社函館丸井今井

一環境にやさしい買い物キャンペーン―

■目的・趣旨

- (1)地球にやさしいお買いものエコ包装でカンガエール」を積極的に推進している。
- (2) 北海道の寒冷地でも節電に取り組みをしている。

■実施期間

- (1) 平成24年度から平成25年度※今後も継続実施。
- (2) 平成25年11月1日(金)~平成26年3月末

■参加店舗数

丸井今井 函館店 1店舗

■主な活動内容

- (1) ギフト需要の多い当社では、通年で 簡易包装をおすすめしています。
 - ①特に日に3回、お客様へ店内放送に て喚起しています。
 - ②お客様用階段踊場掲示板にポスタ ー掲示



お客様用階段掲示板に掲示されたポスター

(2) 着るもので暖房を極力控えようと、従業員中心にすすめています。

【担当】 株式会社函館丸井今井 営業統括部営業推進 TEL:0138-32-1221

株式会社阪急阪神百貨店

一環境にやさしい買い物キャンペーン―

■目的·趣旨

御家庭のごみの60%を占めるといわれる容器包装を少しでも減らし、資源保護とごみの削減のため、来店のお客様に対して簡易包装への御協力などをよびかけるキャンペーン

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)
- **■参加店舗数** 1 3 店舗

■主な活動内容

- (1) 御自宅使用については簡易包装のご利用や、お買い上げ品をひとつの袋にまとめさせていただくなど「スマートラッピング」(適正包装)への御協力を、店内放送、ポスターの掲出、従業員からのお声がけなどにより、お客様によびかけた。(協力団体:日本百貨店協会)
- (2)日本百貨店協会統一の「スマートラッピング」(適 正包装)への御協力のお願いポスター(写真)を店 内に掲出



【担当】 株式会社阪急阪神百貨店 総務室総務部 TEL:06-6486-6057

株式会社 藤崎

一環境にやさしい買い物キャンペーン―

■目的・趣旨

環境省の考えに当社も賛同し、環境保全への取り組みとして、マイバッグでのお安い物や簡易包装を促進する取り組みを行う。

- **■実施期間** 平成25年10月1日(火)~10月31日(木)
- **■参加店舗数** 1店舗

■活動内容

- (1) 簡易包装を徹底する。
 - ①ご自宅用商品には簡易包装をすすめる。
 - ②中元・歳暮ギフト商品も配送品は、簡易包装をすすめる。
- (2) 接客・販売時に、手付き袋のおまとめやスマートラッピング等の呼びかけ等を行なう。
- (3) ひとつの袋にまとめて入れることができるように、袋の中が余裕がある時は、袋の間口に シールを貼らないでお渡しする。
 - ①手付き袋の2枚重ねをしない。
 - ②「お持ちの袋にお入れしてよろしいですか」と一声かけ、袋を増やさない。
- (4) 耐久性のある当社オリジナルエコパッグ(500円)の御使用をすすめる。

【担当】 株式会社藤崎 総務部総務担当

TEL: 022-261-5111 FAX: 022-215-3879

株式会社プランタン銀座

一環境にやさしい買い物キャンペーン―

■目的·趣旨

循環型社会の構築のため、環境に配慮した生活・消費行動を促すことを目的とした、環境省、経済産業省及び3R活動推進フォーラムが連携して実施する当キャンペーンに参加。3R活動の推進を目的に環境にやさしいお買い物を通じ、容器包装の削減と環境保全、社会貢献活動への協力推進を図る。

■実施期間 平成25年10月1日~10月31日

■参加店舗数 1店舗

■主な活動内容

- (1) 店内放送により、10月は「環境にやさしい買い物キャンペーン」の推進月間であることを呼びかけた。内容としては、3R(リデュース・リュース・リサイクル)の推進と、使い道にあった包装をお選びいただくエコ包装の売場でのおすすめ、スマートラッピングや簡易包装、マイバック御持参への御理解・御協力の呼びかけを実施。
- (2) 日本百貨店協会のスマートラッピングのポスターをエスカレーターサイドへ掲出。 レジカウンターへのスマートラッピング P O P 掲出。
- (3) ファッション雑貨売場でのマイバックの販売。

【担当】 株式会社プランタン銀座 業務推進部管財

TEL: 03-3567-7228

株式会社ベイシア

一環境にやさしい買い物キャンペーン―

■ **目的・趣旨** ごみの減量と、地球温暖化防止のため。

■ 実施期間 平以25年10月1日~10月31日

■ 参加店舗数 101店舗

■ 主な活動内容

期間中、店内スポットにて、マイバッグ持参の呼びかけとエコショッピング(マイカゴ)の販売アピールを実施





サービスカウンターの前でエコショッピング(マイカゴ)販売をアピール

■トピックス

エコショッピング販売数 前月比116%

【担当】 株式会社ベイシア 流通技術研究所営業システム本部第一グループ担当 TEL: 027-897-1089

株式会社三越伊勢丹ホールディングス

一環境にやさしい買い物キャンペーン月間―

■ 目的·趣旨

国が環境にやさしい消費者行動を呼び掛けする「環境に やさしい買い物キャンペーン」に連動し、10月を「環境 にやさしい買い物キャンペーン月間」と位置づける。

実施期間中は、日本百貨店協会が提唱し、当社グループも日頃より積極的に推進している「スマートラッピング」へのお客さまのご理解を更に広め、マイバッグ(エコバッグ)のご持参を促し、レジ袋や紙製包装材などの使用量を削減することで環境負荷の軽減を図る。



- **実施期間** 平成25年年10月1日(火)~10月31日(水)
- 参加店舗数 全国 2 6 店舗

丸井今井札幌本店、札幌三越、函館丸井今井、仙台三越、新潟三越、新潟伊勢丹、三越日本橋本店、三越銀座店、三越千葉店、伊勢丹新宿本店、伊勢丹立川店、伊勢丹松戸店、伊勢丹浦和店、伊勢丹相模原店、伊勢丹府中店、静岡伊勢丹、名古屋三越栄店、名古屋三越星ヶ丘店、ジェイアール京都伊勢丹、JR大阪三越伊勢丹、広島三越、高松三越、松山三越、福岡三越、岩田屋本店、岩田屋久留米店

■ 主な活動内容

(1) スマートラッピング推進のお願い(以下の原稿)を、2時間に1回を目安として店内で放送(全店)

「毎度御来店くださいまして、ありがとうございます。お客さまに、お知らせいたします。

10月は、『環境にやさしい買い物キャンペーン月間』です。

ただいまく三越・伊勢丹・丸井今井・岩田屋>では、御自宅使い商品の包装の省略や、お買上げ品を一つの袋にまとめさせていただくなど、スマートラッピングへのご協力をお願いしております。

包装や手提げ袋が御不要な場合は、どうぞ係員にお申し付けください。 地球環境保護のため、皆さまの御協力をお願いいたします。」

- (2) 日本百貨店協会が制作したスマートラッピング周知ポスター(緑地にカンガルーの デザイン)を店内、駐車場等に掲出(一部店舗)
- (3) 全店で、三越仕様、伊勢丹仕様のマイバッグ(エコバッグ)を販売(全店、通年)
- (4) 食品生鮮マーケットのレジ周りに、「レジ袋不要札」(写真)を設置し、レジ袋の 御辞退を促進(一部店舗、通年)
- 【担当】 株式会社三越伊勢丹ホールディングス 業務本部業務推進部管財担当 TEL: 03-5843-6037

株式会社山形屋

一環境にやさしい買い物キャンペーン月間―

■ 目的・趣旨

ごみの排出抑制・減量化・リサイクルを推進するための具体的な行動の一つとして、日本百貨店協会の推進する「スマートラッピング」を呼びかけ、用途に合わせた包装や手提げ袋の選択およびマイバッグの推進を行うことで、ごみの減量化を推進するとともに、お客様をはじめ従業員一人ひとりの意識を高揚させることを目的とする。

- **実施期間** 平成25年10月2日(水)~10月30日(水)
- 参加店舗 鹿児島県内の百貨店グループ3社(山形屋・川内山形屋・国分山形屋)
- 主な活動内容
- (1) 店内放送でお買い物キャンペーン実施の呼びかけを行った。
- (2)「マイバッグ(または手提げ袋)はお持ちですか?」「(マイバッグに商品を)ご一緒 させていただいてもよろしいでしょうか?」のお声かけを行った。
- (3) 詰め替え商品・簡易包装の販売を促進
- (4) マイバッグ販売箇所にはPOPで訴求を行った。

周知のための朝礼シート





マイバッグの販売とPOP による紹介

朝礼担当者各位

平成 25 年 9 月 23 日

SELVE NEW AND

今回のテーマは「環境にやさしい買物キャンペーン」への参加についてです。

10 月は「3R推進月間」として、環境省・経済産業省そして各都適府県も参加して「環境にやさしい買い物キャンペーン・マイバッグキャンペーン)を実施いたします。同時に日本百貨店協会も10 月を3R 推進月間としてこれに賛同し協力参加を呼びかけており山形屋としても参加いたします。

環境朝礼(9月24日)について

このキャンペーンは、ごみの排出抑制・減量化・リサイクルを推進する。ための具体的な行動として①お買い物の際にレジ袋をもらわず、自ら買物袋を持参する運動を広げる ②重り売りなどを利用して必要な分だけ職人 ③再使用できる容器や詰め枠え商品を選択する など、ごみの減量化を推進するとともに、広く県民の意識枠匙を図ることを目的としています。

<山形屋の具体的な取り組み>

1.キャンペーン期間:10月2日(水)~10月30日(水)

2.ポスターや POP の掲示と店内放送にて「環境にやさしい買い物キャンペーン」を P R。
3.「マイバッグ (エコバッグ) をお持ちですか?」の声かけを実施。

- レジ袋使用が多い食品統括部を中心にお声かけする。
- 従栗員も買物の際は、すすんでマイパッグを使用し、「レジ袋は要りません」を励行する。
- 4. エコ包装 (環境対応包装) の推進

※毎月 5 日は日本百貨店協会が推進している「スマ



- ートラッピングのB」です。
 ・ ご自宅用の場合のエコシール (グリーン) 貼付の呼びかけ、エコ包装
- の推進をマニュアルに基づいて実施する。(別紙参照)
- ・エコ包装(環境対応包装)のPOPをカウンターに設置する。 マイバッグ(エコバッグ)の販売(取り扱いの声提にないて、スマートラッピン

5. マイバッグ (エコバッグ) の販売 (取り扱いの売場において, スマートラッピング および環境配慮商品のPOPで紹介する。)

*1号館1階 シーズン雑貨、1号館5階 インテリア、ローラ アシュレイ・・など *2号館2階 アフタヌーンティ・リビング、2号館4階 和鉱小物・・など *サテライトショップ谷山・サテライトショップ姶良

今回も昨年同様、百貨店協会のスマートラッピングを前面に掲げていきます。 ※国民一人当たり一年間に 300 枚もらっているといわれるレジ袋です。

日本国内では一年間に約30万2千トン(LLサイズで操算すると305億枚)使用され、その約7割かどのままごみとして捨てられているといわれています。従業員全員がこの趣旨を理解し、まずは私たちからマイバッグ使用を推進していきなからお客様へもエコ包装(簡易包装)マニュアルに沿ってお声かけを行っていきましょう。

<3Rとは・・・>

廃棄物処理とリサイクルにおける優先順位を表す言葉の頭文字を取った造語です。

- ① 廃棄物の発生抑制 (Reduse=リデュース)
- ② 資源や製品の再使用 (Reuse=リユース)
- ③ 再生利用 (Recycle=リサイクル)

また、

- ④ 不要なものをもらわない・買わない (Refuse=リフューズ)
- ⑤ 修理して使う (Repair=リペア)

を加えて5Rや4Rと呼ぶこともあります。

※ 百貨店として、販売員自ら率先してマイバッグを使用するだけでなく、お客様が帰られてからのご家庭でのゴミの排出抑制に貢献できるようご自宅用の場合のエコ包装の推進・詰め替え商品の提案・分別リサイクル可能な商品の提案・・など、様々な取組みができます。

それぞれの部署において具体的に実施できる項目を確認しあい朝礼記録に残しましょう。

また、終了後はそれぞれの結果を確認しあいましょう。

- 例) ①Reduse=リデュース 廃棄物発生抑制として(ごみを出さない・減らすために)
- ご自宅用の場合のエコ包装(簡易包装)の徹底
- ・ 詰め替え商品のご案内を積極的に行う
- 食品部門などは生ごみを減らすための食材使い切りの調理方法のご案内
- ・ 社員食堂などでは残さず食べきる週間にする
- 分別の際の混在をなくしリサイクルを効率的に行える環境をつくるために各売場での分別を徹底する。

など、各売場でアイデアを出し合い、実施しましょう。

※ マイバッグ販売箇所には POP を設置しお客様へご案内できるようにしましょう。

【担当】 株式会社山形屋 総務部環境対策担当

TEL: 099-227-6476 FAX: 099-227-6988 Mail: jinji@yamakataya.co.jp

株式会社ヨークマート

―世界に1つだけのマイバッグを作ろう! (レジ袋ご辞退率アップ) ―

■目的・趣旨

お客様に買い物に使えるバッグを作っていただくことで、マイバッグの啓蒙を図り、レジ袋の削減に繋げる。

- **■実施期間** 平成25年11月24日(日)
- ■参加店舗数 全店74店舗
- ■主な活動内容

主に子供達に、無地のコットンバッグに特性クレヨンで好きな絵を描いてオリジナルのマイバッグを作っていただきました(写真)。





■トピックス

平成11年度から数回に渡って実施しており、ヨークマートのイベントとして根付いています。全社企画としてだけではなく、個店のイベントとしても実施されております。



お客様への店頭告知ポスター

【担当】 株式会社ヨークマート 企業行動委員会

株式会社 良品計画

ーFUKUーFUKU プロジェクトー

■ 目的・趣旨

FUKU―FUKUプロジェクトは、日本環境設計株式会社が保有する、綿繊維をバイオエタノールとして再生するという新しい技術を中心とした繊維製品の100%リサイクルを目指す活動です。良品計画は開始当時から参画。2年目となる平成24年(2012年)からは、京都市のリサイクル推進活動とも連携。

- **■実施期間** 平成25年10月4日(金)~10月15日(火)
- ■主な活動内容
 - (1)店頭でのポスター掲出(B1判)
 - (2) ホームページにてプロジェクト実施をリリース





■トピックス

○京都市役所企画「KYOTOエコマネー」にFUKU-



FUKUプロジェクトで2年連続参加

KYOTOエコマネー」は京都市のリサイクル推進活動であり、無印良品でも「FUKU一FUKUプロジェクト」で参加が可能なため、昨年より無印良品週間開催期間中、京都市内の無印良品5店舗にてエコマネーでのリサイクル回収拠点としても参加。本年はエコマネーが上記期間以降、11月末までの長期開催となったため、無印良品でも京都市内5店舗のみ全期間中実施。(回収対象、運営方法は全てFUKU一FUKUプロジェクトと同じ)

http://www.kyotoecomoney.jp/

【担当】 株式会社良品計画 企画室環境広報担当

TEL:03-3989-4410

第4部 資料編

平成25年度環境にやさしい買い物キャンペーン参加流通事業者数	110
平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について(都道府県宛)	111
平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について(流通事業者宛)	112
平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施要領	113
平成24年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」参加都道府県一覧	116
平成24年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」参加流通事業者等一覧	118
キャンペーンキャラクターのデータの提供について	119

平成25年度環境にやさしい買い物キャンペーン参加流通事業者数

日本チェーンストア協会

	日本ノニーマハーノ四五	さ &+ 坐L
	事業者名	店舗数
1	㈱イズミ	80
2	㈱イズミヤ	89
3	㈱イトーヨーカ堂	180
4	㈱いなげや	131
5	㈱エコス	13
6	㈱京成ストア	24
7	(株ダイエー	202
8	㈱東急ストア	91
9	㈱とりせん	56
10	㈱はやし	16
11	㈱阪食	68
12	体ベイシア	101
13	㈱平和堂	139
14	ユニー㈱	225
15	㈱ヨークマート	74
	合計 15事業者	1,489

日本百貨店協会

	1 个日貝伯 勋云	
	事業者名	店舗数
	伊予鉄高島屋	1
	小田急百貨店	3
3 (树	金沢名鉄丸越百貨店	1
4 (材	川徳	12
	近鉄百貨店	12
6 树	県民百貨店	1
7 (树	そごう・西武	24
8 大	、丸松坂屋百貨店	19
9 (树	高松三越	1
10 ㈱	津松菱	1
11 (树	東急百貨店	10
	東武宇都宮百貨店	2
13 ㈱	東武百貨店	2
14 (树	函館丸井今井	1
15 ㈱	版急阪神百貨店	14
	藤崎	1
	プランタン銀座	1
18 ㈱	丸広百貨店	9
19 (树	三越伊勢丹ホールディングス	26 3 2
20 树	山形屋	3
	トマトヤシキ	2
슫	計 21事業者	136

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

	一般任団伝人日本ノフンナヤイスナエ	ーン協会
	事業者名	店舗数
1	㈱九九プラス	1,204
2	国分グローサーズチェーン(株)	119
3	㈱ココストア	715
4	㈱サークルKサンクス	6,308
5	㈱スリーエフ	600
6		1,149
7	(株)セブン-イレブン・ジャパン	15,582
8		9,764
9	㈱ポプラ	712
10	ミニストップ(株)	2,186
11	山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部	1,584
12	㈱ローソン	10,196
	合計 12事業者	50.119

その他

	事業者名	店舗数
1	㈱良品計画	310
2	生活協同組合コープあいず	8

参加流通事業者総数 50事業者 52,062 店舗

平成25年8月21日

各都道府県

3 R推進施策「環境にやさしい買い物キャンペーン」御担当者 様

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 企画課循環型社会推進室

平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について

循環型社会の形成に向け、平素から格別の御協力を賜り、感謝申し上げます。

循環型社会形成推進基本法(平成 12 年法律第 110 号)に基づく第三次循環型社会形成推進基本計画(平成 25 年 5 月 31 日閣議決定。以下「循環基本計画」という。)においては、「循環型社会の構築には、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことが重要」であり、そのための取組として、毎年 10 月を 3 R推進月間とし、国民への環境教育等を推進すること、とされています。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、環境省及び3R活動推進フォーラムが経済産業省と連携のうえ、本循環基本計画を踏まえて3R推進月間に行う取組(3R推進全国大会の開催(本年は栃木県宇都宮市において開催)、循環型社会形成推進功労者への表彰等)の一環として実施しているものであり、昨年度は、46都道府県及び流通事業者等64社(計50,549店舗)(別添資料1)の御協力を得て全国規模で実施いたしました。

循環型社会の形成に向けては、消費者の環境意識をいかに実際の行動に結びつけるか、ということが 従来から継続的な課題となっており、本キャンペーンは、その規模からも、また、事業者、行政、消費 者団体、NPO等多様な主体が参画していることからも、環境に配慮した消費行動を促すための非常に 有用な活動として定着しています。

以上のことから、本年度も引き続き実施要領(別紙1)のとおり「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施することといたしました。

貴都道府県におかれましては、ぜひ本キャンペーンの趣旨に御賛同いただき、環境にやさしい買い物のほか3Rの推進に資する行動を促すキャンペーンを実施していただくとともに、地元事業者への呼びかけを行っていただけますようお願い申し上げます。

本キャンペーンの趣旨に御賛同いただける場合には、「平成 25 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施意向について」(別紙 2)に御記入の上、本年 8 月 3 0 日までに、下記の連絡先までメールにて御返信ください。

なお、本キャンペーンでは、取組に統一性を持たせるため、キャンペーンキャラクター「こまめちゃん」の電子データ(別添資料 2)の提供を行っております。データの提供依頼又はお尋ね等がございましたら、下の連絡先まで御連絡ください。

【本キャンペーン実施事業者】

3 R活動推進フォーラム 担当 藤本 藤波 秋元

TEL:03-6908-7311 FAX:03-5638-7164 Mail:kaimono@3r-forum.jp

各流通事業者

「環境にやさしい買い物キャンペーン」御担当者 様

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 企画課循環型社会推進室

平成25年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』への協力依頼について

貴社におかれましては、循環型社会の形成に向け、平素から御協力賜り感謝申し上げます。

循環型社会形成推進基本法(平成 12 年法律第 110 号)に基づく第三次循環型社会形成推進基本計画(平成 25 年 5 月 31 日閣議決定)においては、「循環型社会の構築には、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことが重要」であり、そのための取組として、毎年 10 月を 3 R推進月間とし、国民への環境教育等を推進すること、とされています。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、環境省及び3R活動推進フォーラムが経済産業省と連携のうえ、本循環基本計画を踏まえて3R推進月間に行う取組(3R推進全国大会の開催(本年は栃木県宇都宮市において開催)、循環型社会形成推進功労者への表彰等)の一環として実施しているものであり、昨年度は、46都道府県及び流通事業者等64社(計50,549店舗)(別添資料1)の御協力を得て全国規模で実施いたしました。

循環型社会の形成に向けては、消費者の環境意識をいかに実際の行動に結びつけるか、ということが 従来から継続的な課題となっており、本キャンペーンは、その規模からも、また、事業者、行政、消費 者団体、NPO等多様な主体が参画していることからも、環境に配慮した消費行動を促すための非常に 有用な活動として定着しています。

以上のことから、本年度も引き続き実施要領(別紙1)のとおり「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施することといたしました。

本キャンペーンを成功させるためには、行政だけが取り組むのではなく、実際に社会・経済を動かす 事業者皆様方の御参加・御協力が不可欠です。平成25年度も、事業者の皆様方に御協力いただき、さ らに3Rに向けた取組みの輪を拡大させて参りたいと考えております。

つきましては、本キャンペーンの趣旨に御賛同いただき、「**平成25年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施意向について」**(別紙2)に御記入の上、<u>本年8月30日までに</u>、下記の連絡先までメールにて御返信くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、本キャンペーンについては、各都道府県がそれぞれ独自の取組みを実施しています。都道府県から個別の依頼又はお願いがございましたら、可能な限り御協力いただきますよう併せてお願い申し上げます。

(本キャンペーンキャラクター「こまめちゃん」の電子データが必要な場合も下記まで御連絡ください。)

【本キャンペーン実施事業者】

3 R活動推進フォーラム 担当 藤本 藤波 秋元

TEL:03-6908-7311 FAX:03-5638-7164 Mail:kaimono@3r-forum.jp

平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施要領

1. 趣旨

循環型社会の構築に向けて、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことを目的として、「環境にやさしい買い物キャンペーン」ほか3Rの推進に資するキャンペーンを3R推進月間の取組の一環として実施し、国民への環境教育等を推進する。

実施に当たっては、都道府県及び流通事業者等による取組を尊重しつつ、同一の時期に同一の趣旨の取組を行うことにより、各主体による取組を一層効果的なものとすることを目指す。

2. 実施期間

原則として、平成25年10月1日から平成25年10月31日までに行う。

- 3. キャンペーン参加者による取組
- (1) キャンペーンの趣旨に賛同する都道府県、流通事業者等は、共同実施主体として、独自に「環境 にやさしい買い物キャンペーン」ほか3Rの推進に資するキャンペーンを実施する。
- (2) 共同実施主体は、キャンペーン期間中、消費者に対して以下のような取組を呼びかける。
 - ① 買い物袋の持参
 - ② 簡易包装への協力
 - ③ 環境配慮型商品の購入
 - ④ 量り売り商品の購入
- (3) また、所管内にある又は取引関係のある流通事業者、小売事業者等に対して以下のような取組を呼びかけるとともに、自ら実行できるものについて率先して取り組む。
 - ① 買い物袋の持参のPR
 - ② 包装の簡易化
 - ③ 環境配慮型商品の積極的な販売
 - ④ 量り売りによる商品の販売

4. キャンペーンに関する事務

- (1) キャンペーンの事務は、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会形成推進室が行う。
- (2) 同室は、各都道府県の独自性を尊重しつつ、全国的な統一感を保つため、経済産業省及び3R活動推進フォーラムと連携して、以下の取組を実施する。
 - ① 都道府県、流通事業者等共同実施主体への呼びかけ、連絡調整等
 - ② キャンペーン用ポスターデザインの提供等、普及啓発のための素材の作成、提供等
 - ③ キャンペーンのPR活動(報道機関を通じた宣伝、環境省等実施主体のHPへの掲載等)
 - ④ 実施結果のとりまとめ及び公表

平成 25 年 8 月 6 日 環境省大臣官房・廃棄物リサイクル対策部 企画課循環型社会推進室

平成 25 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施意向について(都道府県用)

Ι	御	担当	绪		
	都	道	府	県	
	部	部	!	名	
-	担	当	者	名	
-	T	E		L	
-	E -	- m	a i	1	
L					
П	Γ	環境	はにさ	ょさし	、い買い物キャンペーン」ほか3Rの推進に資するキャンペーンの実施意向(該当
	箇	折に	Οを	御記	入ください。)
		1.	実旅	直する	5 2. 実施しない 3. 検討中
,					に〇をしていただいた方は以下にも御記入ください。
([1)	+ +	ン	<u> </u>	ンの実施主体名
(Г	2)	++	ン	<u>\-:</u>	ンの名称
Ш	+	ヤン	/ペ-	ーン/	への御意見等
					推進に資する取組を一層進めていくため、来年度以降本キャンペーンを見直す(たと
					É進キャンペーン」(仮称)等に変更する)ことを検討しております。キャンペーンの
名「	称、	実施	方法	等に	こついて御意見、御提案等がございましたらお知らせください。

平成 25 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施意向について(事業者用)

I 参加事業者

御社名	
所在地	〒
	役職・お名前:
担当者	TEL:
連絡先	FAX:
	E-mail:

- Ⅱ 「環境にやさしい買い物キャンペーン」ほか3Rの推進に資するキャンペーンの実施意向(該当 箇所に○を御記入ください。)
 - 1. 実施する 2. 実施しない 3. 検討中
 - 「1. 実施する」に〇をしていただいた場合は以下にも御記入ください。
- (1) キャンペーンの名称

- 1			
- 1			
- 1			
•			

(2) 都道府県別の実施予定店舗数(H25年度も、47都道府県への呼びかけを実施しております。)

県 名	店舗数	県 名	店舗数	県 名	店舗数
北海道	店舗	富山	店舗	鳥取	店舗
青 森	店舗	石 川	店舗	島根	店舗
岩 手	店舗	福井	店舗	岡山	店舗
宮城	店舗	山梨	店舗	広島	店舗
秋 田	店舗	長 野	店舗	山口	店舗
山形	店舗	岐阜	店舗	徳島	店舗
福島	店舗	静岡	店舗	香 川	店舗
茨 城	店舗	愛 知	店舗	愛媛	店舗
栃木	店舗	三 重	店舗	高 知	店舗
群馬	店舗	滋賀	店舗	福岡	店舗
埼 玉	店舗	京 都	店舗	佐 賀	店舗
千 葉	店舗	大 阪	店舗	長 崎	店舗
東京	店舗	兵 庫	店舗	熊本	店舗
神奈川	店舗	奈 良	店舗	大 分	店舗
新 潟	店舗	和歌山	店舗	宮崎	店舗
				鹿児島	店舗
				沖縄	店舗
				全国計	店舗

※ 御社名、キャンペーン名称及び参加店舗数はホームページ等での広報活動で紹介させていただきます。どうぞあらかじめ御了承ください。

1. 平成24年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』参加都道府県 一覧

都道府県名	キャンペーン名
北海道	3R推進キャンペーン
青森県	マイバッグキャンペーン
岩手県	環境にやさしい買い物キャンペーン
宮城県	3R推進活動
秋田県	レジ袋削減・マイバッグ推進運動
山形県	環境にやさしい買い物キャンペーン
福島県	マイバッグ推進デーキャンペーン
茨城県	平成24年度レジ袋削減運動
栃木県	マイ・バッグ・キャンペーン
群馬県	ストップ温暖化!県民アクション
埼玉県	マイボトル利用促進運動
千葉県	環境にやさしい買い物キャンペーン~ちばエコスタイル~
東京都	環境にやさしい買い物キャンペーン
神奈川県	レジ袋削減マイバッグキャンペーン(持っています エコの心とマイバッグ)
新潟県	平成24年度3Rキャンペーン
富山県	環境にやさしい買い物キャンペーン
石川県	環境にやさしい買い物キャンペーン
福井県	環境にやさしい買い物キャンペーン
山梨県	環境にやさしい買い物キャンペーン
長野県	平成24年度 環境にやさしい買い物キャンペーン
岐阜県	東海三県一市 グリーン購入キャンペーン
静岡県	環境にやさしい買い物キャンペーン
愛知県	環境にやさしい買い物キャンペーン
滋賀県	レジ袋無料配布中止に係るキャンペーン
京都府	環境にやさしい買い物キャンペーン
大阪府	環境にやさしい買い物キャンペーン 及び NO!!レジ袋デー
兵庫県	「地球環境時代!新しいライフスタイル展開キャンペーン」
奈良県	マイバッグキャンペーン
和歌山県	平成24年度環境にやさしい買い物キャンペーン
鳥取県	平成24年度環境にやさしい買い物キャンペーン
島根県	しまねレジ袋削減キャンペーン
岡山県	環境にやさしい買い物キャンペーン(岡山県統一ノーレジ袋デー)
広島県	「ひろしま環境の日」行動宣言(エコな買い物)の募集
山口県	やまぐちいきいきエコフェア

徳島県	吉野川市 マイバッグ持参キャンペーン
香川県	買い物でエコ!キャンペーン 2012
愛媛県	環境にやさしい買い物キャンペーン
高知県	男も(女も)持つぞ! マイバッグキャンペーン 2012
福岡県	マイバッグキャンペーン
佐賀県	佐賀県マイバッグキャンペーン
長崎県	ながさきマイ・バッグ・キャンペーン
熊本県	熊本県マイバッグキャンペーン
大分県	マイバッグを持ってお買い物に行こう♪キャンペーン
宮崎県	みやざきマイバッグキャンペーン
鹿児島県	鹿児島県マイバッグキャンペーン
沖縄県	環境にやさしい買い物キャンペーン

2. 平成 24 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』参加流通事業者等 一覧

流通事業者等については、以下のとおり、<u>合計 64 社(50,549 店舗)</u>が御参加。

(1)日本チェーンストア協会

以下の21社(2,495店舗)が御参加。

(株)イト―ヨ―カ堂	(株)エスコ	(株)阪食	(株)ベイシア
イズミヤ(株)	(株)カスミ	(株)ダイエー	(株)平和堂
ユニー(株)	(株)京王ストア	(株)タイヨ―	(株)マツヤ
(株)イズミ	(株)京急ストア	(株)とりせん	株ヨークマート
(株)いなげや	(株)京成ストア	(株)フジ	(株)ライフコーポレーショ ン
イオン(株)			

(2)日本百貨店協会

以下の30社(163店舗)が御参加。

㈱小田急百貨店	㈱近鉄百貨店	㈱高島屋	(株)藤崎
㈱一畑百貨店	㈱京王百貨店	㈱津松菱	(株)プランタン銀座
(株)井上	㈱佐賀玉屋	㈱東急百貨店	(株)松山三越
(株)うすい百貨店	㈱佐世保玉屋	㈱東武百貨店	(株)丸広百貨店
(株)岡山高島屋	(株)そごう・西武	㈱ながの東急百貨店	㈱山形屋
㈱金沢名鉄丸越百貨店	㈱大丸松坂屋百貨店	(株)中合	㈱米子高島屋
(株)川徳	(株)大和	㈱三越伊勢丹ホール	
		ディングス	
株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	㈱高崎高島屋	㈱阪急百貨店	

(3)日本フランチャイズチェーン協会

以下の12社(47,591店舗)が御参加。

(株)ココストア	(株)九九プラス	株セイコーマート	(株)ファミリーマート
国分グローサーズチ	(株)サークリドサンクフ	 (株)セブンイレブンジャパン	(株)ポプラ
ェーン(株)		(物) ピノンイレンンンヤハン	(作が)バンフ
ミニストップ(株)	(株)スリーエフ	(株)デイリーヤマザキ	(株)ローソン

(4)その他

㈱良品計画(300店舗)が御参加。

キャンペーンキャラクターのデータの提供について

環境省では、本キャンペーンをPRするため、また、御協力いただいている地方自治体、事業者等から本キャンペーンに参加していることのPRに御活用いただけるよう、キャンペーンキャラクター「こまめちゃん」を作成し、電子データを提供しております。

キャラクターは御自由に御使用いただけます。電子データが必要な場合は御連絡ください。なお、「こまめちゃん」の著作権等は環境省が保有するため、編集・加工はしないでください。













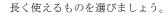




こまめに買い物袋を持ち歩きましょう。 包装はできるだけ少ないものを選びましょう。

ごけ少ないものを選びましょう。 容器は再使用できるものを選びましょう。







資源やエネルギーを浪費しないものを選びましょう。



再生品を選びましょう。

平成 25 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」 実施報告書

平成 26 年 3 月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 企画課循環型社会推進室

〒100-8914 東京都千代田区霞が関 1-2-2 TEL 03-5521-8336 FAX 03-3593-8262

経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課

〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-4978 FAX 03-3501-9489

3 R活動推進フォーラム

〒130-0006 東京都墨田区両国 3-25-5 JEI両国ビル 8F 公益財団法人廃棄物・3R研究財団内 TEL 03-6908-7311 FAX 03-5638-7164



リサイクル適性の表示:紙ヘリサイクル可本冊子は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準に従い、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [Aランク] のみを用いて作製しています。

この製品は、古紙パルブ配合率 100%の再生紙を使用しています。このマークは、3 R活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています